

茨城方言の使用に関する性差・年齢差・地域差 (1)

秋山 智美

1. はじめに

方言は多大なる関心を集めているトピックである。いつの時代にも「出身地」というのは自己紹介の話題の一つであるし、その出身地ならではの話し方（イントネーションや発音、語彙や文法）に特徴がある有名人は、どこかその地域ならではのイメージと結びつきやすいものである。近年、方言は文化や地域性と結び付けてメディアやSNSで話題になることも多く、そのおもしろさを再認識されている。

茨城県は、本学の龍ヶ崎キャンパスが立地しているため、学生も含めて教職員にとっても親しみやすい^(注1)。著者自身（30代・女性・県南出身者）も同県出身であるから、当然「茨城県方言話者」である。周りの友人や知人も茨城方言話者であるが、その方言の程度（イントネーションや語彙など）は当然異なる。一例としては、同郷の男性（50代・男性・県央出身者）に語彙レベルで通じなかったことがあった（「野菜がしもげる」といっても意味が通じなかった。「しもげる」は共通語での意味では「しおれる、しなびる」という意味である）。ちなみに著者の内省では「しもげる」は果物や野菜が寒さや乾燥でしおれる様子に使うように思う。

一般的には「高齢になればなるほど方言の程度が強くなる」、「茨城県は全域で方言が強い」、といった印象を持たれることが多いが、実際の使用状況は異なる。そこで、茨城県全域の居住者（市区町村職員）を対象に、性別や年齢、地域によって実際の方言使用率は変わるかを調査した。

2. 調査概要

茨城方言（名詞や動詞を中心に副詞など含める）の45語を選定し、その使用率と意識

を尋ねる質問をアンケート用紙による調査を行った（調査票は文末に添付）。

45語については、佐藤（2009）を参考に、選定した。回答者自身がその語を使うか、自身でその語を茨城方言と知っているか（方言であるという意識があるか）、周りの人はその語を使うかを尋ねた。

被調査者宛に質問紙を送付し、郵送で返送してもらった。被調査者は、茨城県の市町村役場に在勤する10代から80代の職員（嘱託を含む）を対象に選定し、各市町村役場に依頼して実施した。市町村役場に依頼した理由は、多くの場合、市町村役場職員（地方公務員）はその地元や近隣地域で生まれ、就職する者が多いため、その地元方言に親しんでいるだろうと考えたからである。また他業種と異なり、就職した後に転職や転勤といったことは少ないため、方言の習得や使用において何かしらの影響があると考えた。

2018年10月2日から10月30日までに県内の各市町村役場に依頼し、受諾を得て発送し、同年10月9日から11月27日までの間に回収をした（表1.）。

ご協力いただいた市町村役場は、県内（県南地域を除く）において、県北地域では、9市町村あるうち7市町村（高萩市、日立市、東海村、ひたちなか市、那珂市、常陸太田市、常陸大宮市）、県央地域では、6市町村あるうちの6市町村（大洗町、水戸市、茨城町、小美玉市、笠間市、城里町）、鹿行地域では、5市町村あるうちの5市町村（鉾田市、鹿嶋市、神栖市、潮来市、行方市）、県西地域では、10市町村あるうちの9市町村（桜川市、結城市、古河市、八千代町、下妻市、五霞町、境町、坂東市、常総市）であった^(注2)。

上記で受諾を得られた市町村役場宛に総数2300枚を発送し^(注3)、2004名から回答を得られた。本稿では、集計した（2019年7月）約半数の906名分の調査票をまとめ、考察した一部を報告したい。なお、それぞれの市町村ごとの比較は集計途中のため、ここで

表1. 各地域の回答数（n=市町村数：協力数/総数）、配布数

県北（n=7/9）	602
県央（n=6/6）	410
鹿行（n=5/5）	451
県西（n=9/10）	541
総数（n=27/30）	2004

表2. 性別と年代（n=899）

性別 \ 年代	10代～20代	30代	40代	50代	60代以上	計
男性	82	135	181	132	34	564
女性	102	70	102	50	11	335
計	184	205	283	182	45	899

は、県北地域、県央地域、鹿行地域、県西地域に分けて茨城方言についての意識を分析、考察する^(注4)。

2004名からの回答のうち、906名の被調査者の属性について表2.からみてみよう。表2.は、性別と年代についてである。若年齢は18歳で、高年齢でも81歳までの回答であった。男性は564名、女性は335名と男性の回答者が多い。

表3.は、年代と職業についてである。市町村役場での調査のため、当然ながら、どの年代においても被調査者がほとんど公務員で837名であった。

表4.は、性別と職業についてである。表3.と併せてみると、女性や若年層、高齢層の被調査者は、「フリーター アルバイト」、「その他」の職業は、嘱託や臨時として在職していると考えられる。

表5.は、被調査者の年代と学歴である。年代に関わらず全体で557名は4年制大学卒

表3. 年代と職業 (n=892)

職業 年代	会社役員	会社員 技術系	会社員 事務系	公務員	主婦 (夫)	求職中	フリーター アルバイト	その他	計
10～20代	0	0	2	174	0	1	6	1	184
30代	1	0	3	196	0	0	2	1	203
40代	1	0	5	266	1	0	6	3	282
50代	2	1	2	167	0	0	5	2	179
60代以上	0	0	0	34	0	0	5	5	44
計	4	1	12	837	1	1	24	12	892

表4. 性別と職業 (n=893)

職業 性別	会社役員	会社員 技術系	会社員 事務系	公務員	主婦 (夫)	求職中	フリーター アルバイト	その他	計
男性	4	1	5	543	0	0	6	4	563
女性	0	0	7	295	1	1	18	8	330
計	4	1	12	838	1	1	24	12	893

表5. 年代と学歴 (n=893)

学歴 年代	高等学校	専門学校	短期大学	4年制大学	大学院	その他	計
10代～20代	24	16	3	130	9	1	183
30代	11	13	8	167	6	0	205
40代	66	31	30	141	13	0	281
50代	46	19	13	100	1	0	179
60代以上	19	4	2	19	1	0	45
計	166	83	56	557	30	1	893

である。次いで166名は高等学校卒である。表3.4.で前述したとおり、被調査者のほとんどは公務員なので、学歴は4年制大学、高等学校、専門学校、短期大学の順に多い。正規か非正規に関わらず採用する基準の一つとして学歴も関係しているためであろう。表6.をみると、男性は、女性よりも大学院、4年制大学、高等学校、専門学校卒が多く、男性よりも女性のほうは、短期大学卒が多かった。これは、被調査者の年代による背景（進学先の選択）が関わっていると考えられる。

表7. 表8.は、被調査者の年代別の居住地と出身地である。居住地、出身地ともに県内の回答がほとんどであるが、県外に居住し、そこから通勤しているという回答もあった。ただ、居住地に関しては県周辺の在勤可能な地域（千葉県など）が多かった。出身地に関しては、千葉県、福島県や神奈川県などさまざまな回答があった。だが、被調査者の居住地と出身地は重複しているといってよい。

表9.は、年代と家族構成である。

表6. 性別と学歴 (n=894)

性別 \ 学歴	高等学校	専門学校	短期大学	4年制大学	大学院	その他	計
男性	112	44	7	376	23	0	562
女性	54	39	50	181	7	1	332
計	166	83	57	557	30	1	894

表7. 年代と居住地 (n=887)

年代 \ 居住地	県北地域	県央地域	鹿行地域	県南地域	県西地域	その他	計
10代～20代	56	29	20	13	61	5	184
30代	52	39	12	16	73	10	202
40代	101	41	27	15	91	5	280
50代	63	21	16	2	74	1	177
60代以上	10	3	10	0	20	1	44
計	282	133	85	46	319	22	887

表8. 年代と出身地 (n=838)

年代 \ 出身地	県北地域	県央地域	鹿行地域	県南地域	県西地域	その他	計
10代～20代	53	22	18	7	59	14	173
30代	51	29	14	6	74	12	186
40代	94	37	24	7	85	20	267
50代	64	16	14	0	67	10	171
60代以上	11	3	9	0	17	1	41
計	273	107	79	20	302	57	838

表9. 年代と家族構成 (n=1694: 複数回答可)

年代 \ 家族構成	いない	親	兄弟姉妹	祖父母	親戚	友人	配偶者	子ども	孫	その他	計
10代～20代	21	123	61	45	0	0	39	16	0	1	306
30代	16	83	22	15	0	2	120	89	0	2	349
40代	6	100	9	10	1	0	228	220	0	3	577
50代	2	80	5	1	0	0	159	131	1	0	379
60代以上	1	16	2	2	0	0	38	22	2	0	83
計	46	402	99	73	1	2	584	478	3	6	1694

若年層(10代～20代)は、親と同居していることが多く、また祖父母との同居も多い。30代から50代にかけ、いわゆる子育て世代では配偶者や子どもと同居している人が多い。表7. 表8. から、被調査者の多くは、生まれてからずっと親と暮らし、結婚してそのまま配偶者と同居し子育てをするか、親と別居しても近所に住むといった生活形態が多いと推察できる。

3. 調査

本稿では、佐藤(2019)より茨城県方言の見出しから選出した45語のうち、地域差の記載があった10語(あおなじみは全域)について取り上げる。その10語は以下の通りである。

あおなじみ【全域】…共通語の意味：青あざ。

使用例)「あし、つぐえさぶっつげで、あおなじみできちゃった。」

(=足を机にぶつけて青あざができてしまった。)

えし【県西・県南】…共通語の意味：おまえ。

使用例)「えしゃー、どごさえってだんだ。」

(=おまえは、どこへ行っていたのだ。)

がーだぐ【県北・県央】…共通語の意味：がらくた。

使用例)「がーだぐ、あずべで、もしちえー。」

(=がらくたを集めて、燃やしてしまう。)

けげす【県北】…共通語の意味：とんぼ。

使用例)「けげすめとりに行くべ。」

(=とんぼを取りに行こう。)

<p>さっつえーなし【除県西】…共通語の意味：おっちょこちょい。考えなし。</p> <p>使用例)「あえづは<u>さっつえーなし</u>だから、うっかりしゃべらんねーぞ。」</p> <p>(=あいつはおっちょこちょいだからうっかり話せない。)</p>
<p>そじる【県南】…共通語の意味：口の中がただれる</p> <p>使用例)「あづくって、べろ<u>そじ</u>ちゃった。」</p> <p>(=熱くて、舌がただれてしまった。)</p>
<p>だす【県西・県南】…共通語の意味：やる。与える。</p> <p>使用例)「これ、<u>だ</u>すがらもってけ。」</p> <p>(=これをやるから持っていきなさい。)</p>
<p>まで【県北】…共通語の意味：仕事が丁寧な様子。</p> <p>使用例)「あのひとのしごとは、<u>ま</u>でだね。」</p> <p>(=あの人の仕事は丁寧だね。)</p>
<p>でごじゃれる【県央・県南】…共通語の意味：形が崩れる。失敗する。</p> <p>使用例)「おむれづ、<u>でごじゃ</u>れちゃった。」</p> <p>(=オムレツ、(きれいに作ろうとしたが)形が崩れちゃった。)</p>
<p>おばんです【県央】…共通語の意味：こんばんは。</p> <p>使用例)「<u>おば</u>んです。」</p> <p>(=こんばんは。)</p>

4. 調査結果と考察

10語について以下、性差、年齢差、地域差の順にみていく。地域差については「自身の使用」であればその語を「よく使う」+「まあ使う」の合計使用率(%)が高い順番に地域ごとに色分けをした。同様に、「方言認識」であれば「よく知っている+まあ知っている」の合計使用率(%),「他者使用」であれば「よく聞く」+「まあ聞く」の合計使用率(%)で色分けをして示している。なお、地図中の「その他」は茨城県外の居住地に住む人の回答である^(注5)。

4-1. あおなじみ

(性差)

女性のほうが男性よりも「あおなじみ」を自身が使用している割合は40%以上であった。また方言の認識も他者使用のいずれも60%前後という結果となった。

図1. あおなじみ/自身使用 (性別) (n=899)

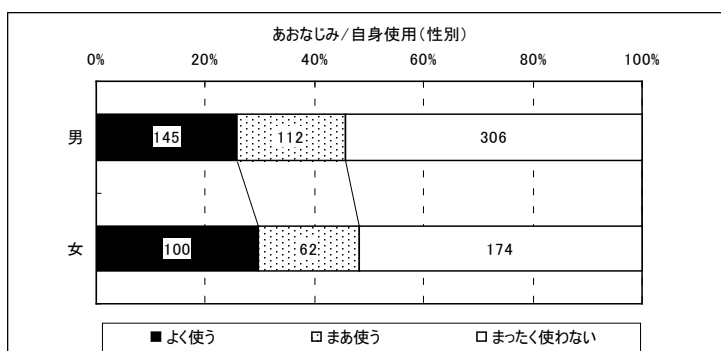


図2. あおなじみ/方言認識 (性別) (n=899)

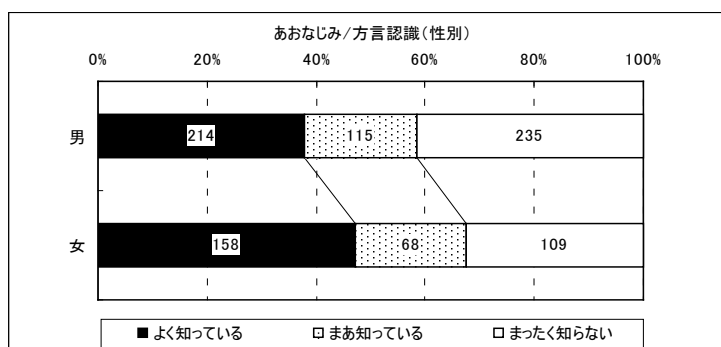


図3. あおなじみ/他者使用 (性別) (n=896)

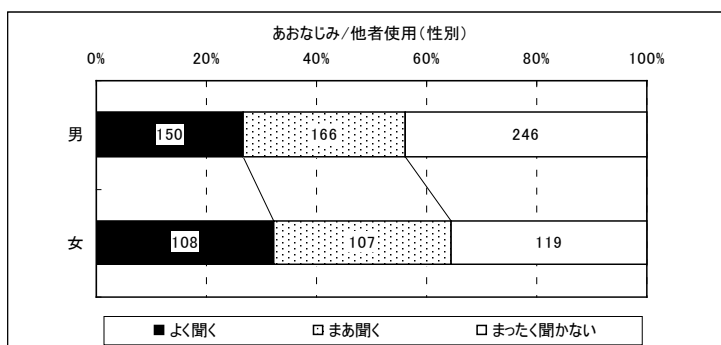


図4. あおなじみ/自身使用 (年齢) (n=898)

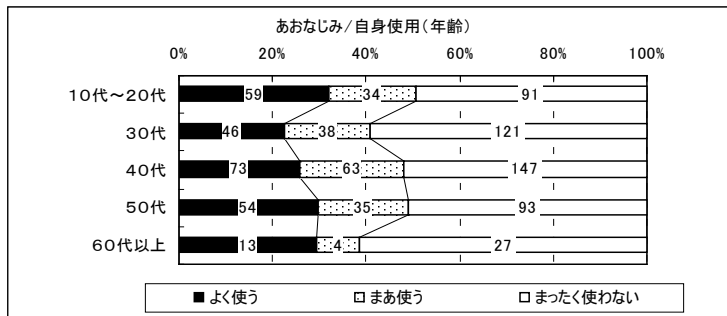


図5. あおなじみ/方言認識 (年齢) (n=898)

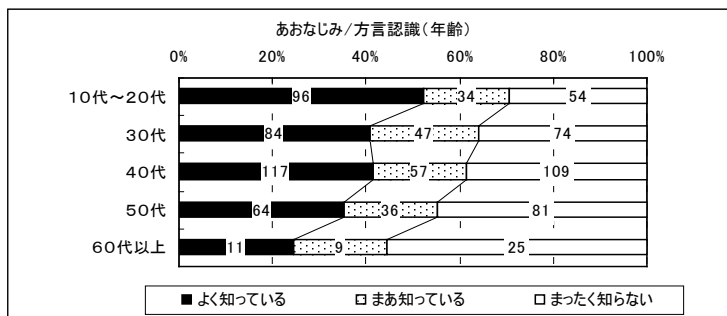
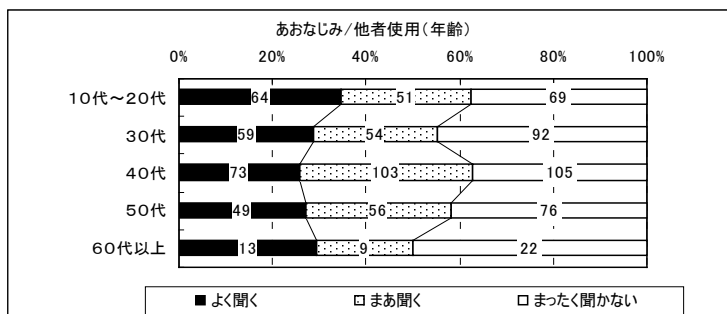


図6. あおなじみ/他者使用 (年齢) (n=895)



(年齢差)

自身で使うかは「よく使う」「まあ使う」を合わせて40~50%で全年代で使用がみられた。方言認識についても「よく知っている」「まあ知っている」を合わせ、若年層では70%ほどであったが、年齢が上がるにつれ40%ほどに下がる。年齢が上がるにつれ「あおなじみ」を方言と意識して使っている人は少なくなるということであろう。日常語として自然に使っているのではなかろうか。他者の使用についても10代~50代では60%ほどが「よく聞く」「まあ聞く」という。逆に60代以上では同回答は45%ほどになる。これらをふまえると、「あおなじみ」は若年層を中心に方言という認識が強い語であり、

使用率も高齢層に比べると低い。

図 7. あおなじみ/自身使用 (全体) (n=899)

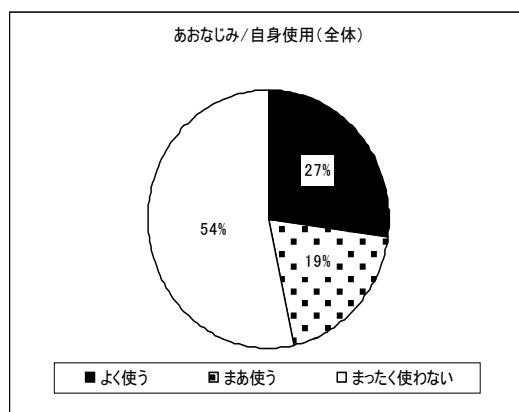


図 8. あおなじみ/方言認識 (全体) (n=899)

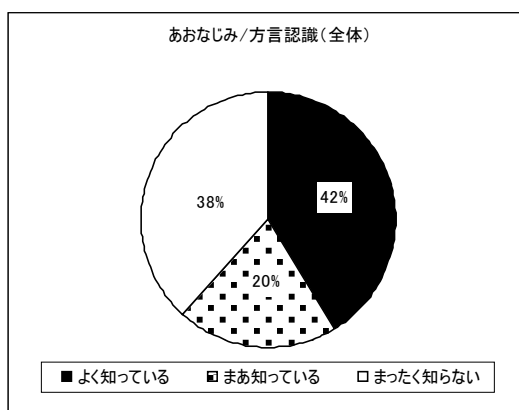
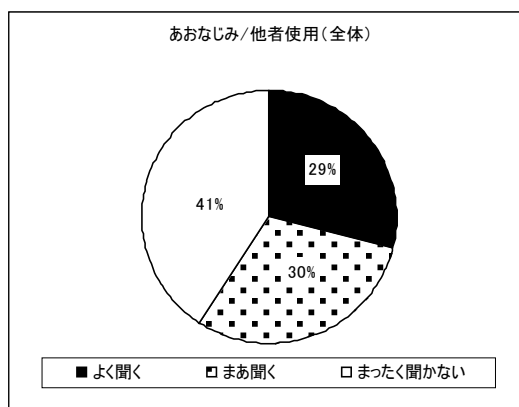


図 9. あおなじみ/他者使用 (全体) (n=896)



(全体)

全体では約50%ほどの人に使用されており、「あおなじみ」は全体の約60%で方言の認識がされている。地域で概観すると県西以外での使用が多くみられ、県民にとってはなじみ深い方言としてあるようだ。方言の現存には、使用頻度が1つの要因となる。そういった点で、「青あざ」の意味での「あおなじみ」は県民の言語生活に根づいているとあってよさそうである。

(地域差)

県北、県央、鹿行地域では75%以上が「あおなじみ」を自身で使用している。同使用率は、県南では45～64%、県西では24%以下であった。方言認識については、県北、県央、鹿行地域で75%以上であった。またそれは、県南では65～45%であった。さらに他者使用に関しては県西以外で100～75%であった。

「あおなじみ」 / 自身使用

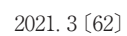


図11. あおなじみ/方言認識 (地域)

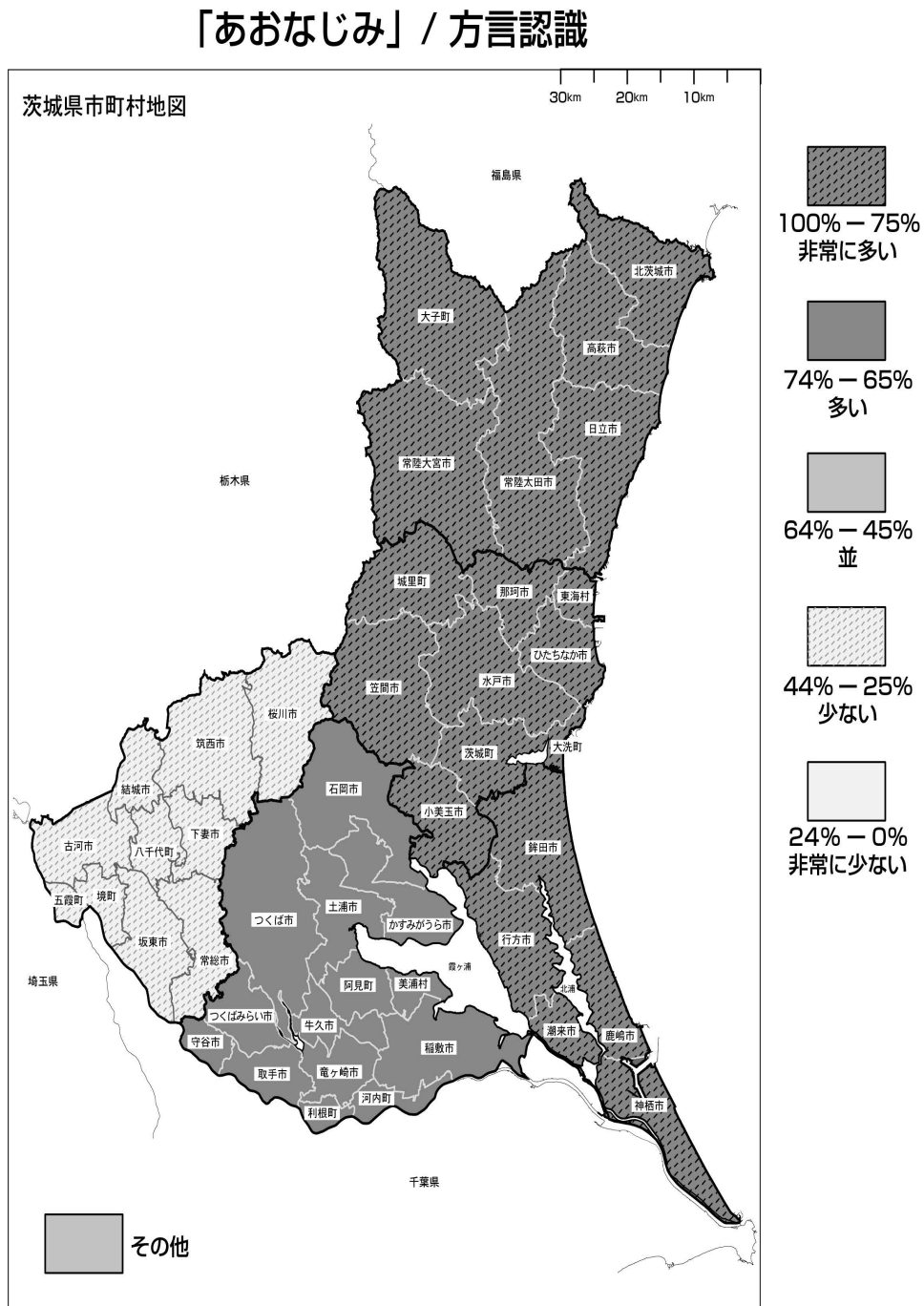
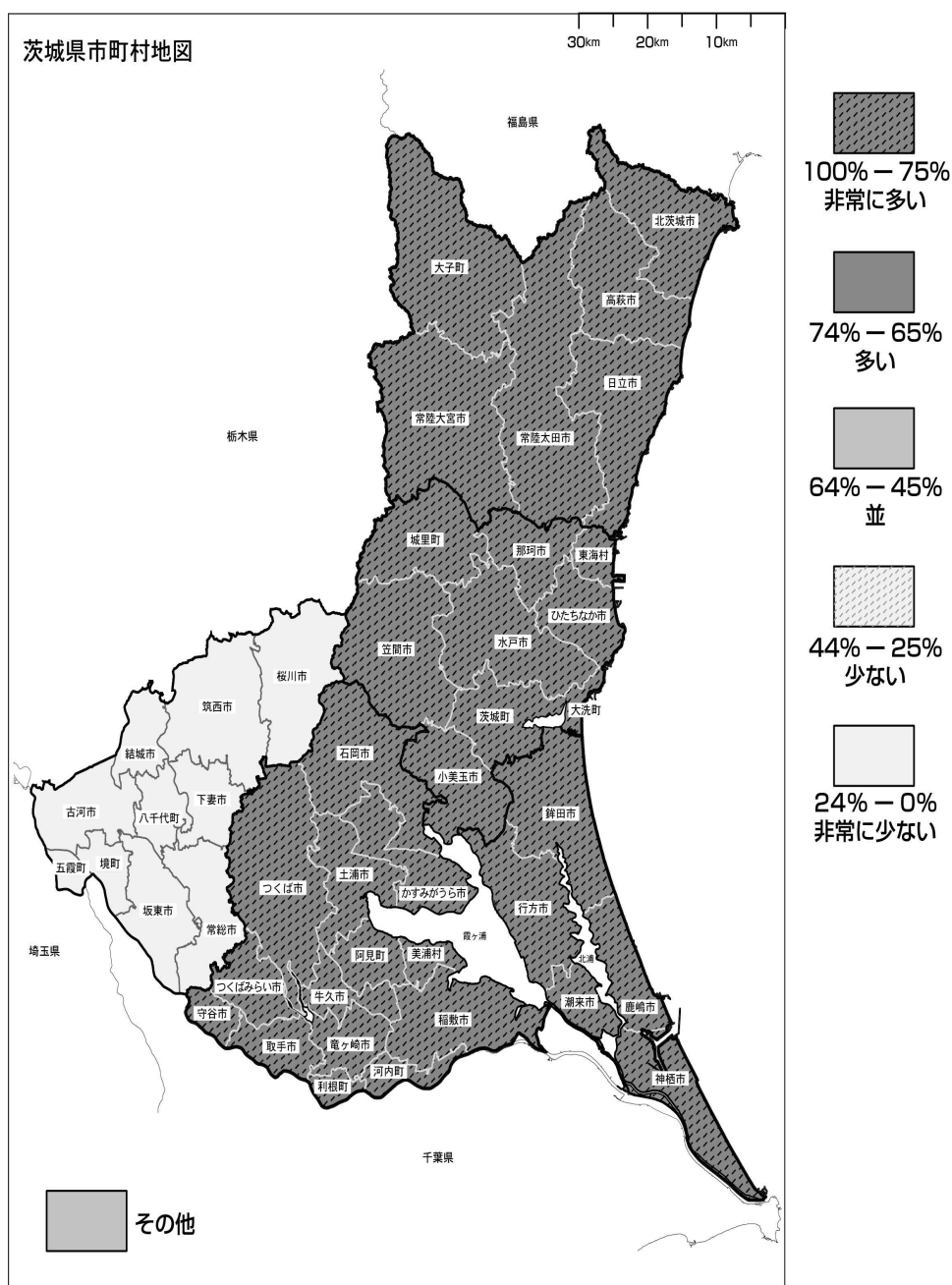


図12. あおなじみ/他者使用 (地域)

「あおなじみ」 / 他者使用



4-2. えし

(性差)

90%以上が自身で使用せず、方言の認識もなく、他者使用も「まったく聞かない」という回答がほとんどである。性差もない。

図13. えし/方言認識 (年齢) (n=884)

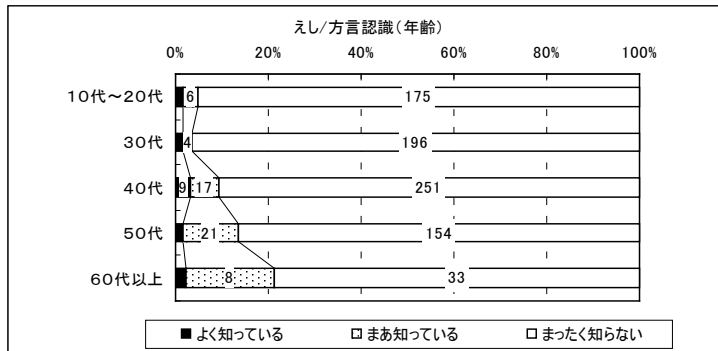
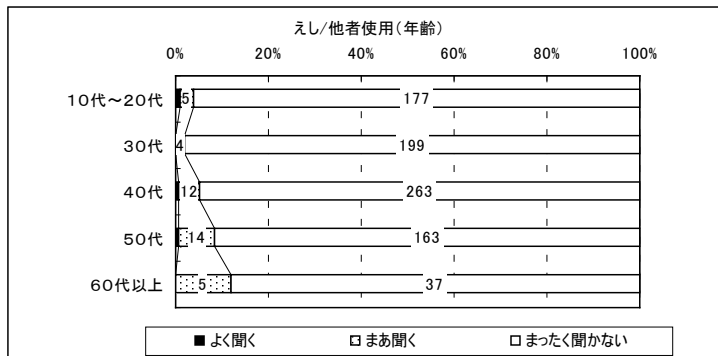


図14. えし/他者使用 (年齢) (n=884)



(年齢差)

どの年代でも使用されていない。ただ、40代~60代以上にかけては方言の認識があるという率が少しながら高くなる。また、他者が使用していると回答も少しだけ高くなる。これらから40代~60代以上の人たちの親、もしくは祖父母の世代で使われているのではないかと推測できる。

図15. えし/方言認識（地域）

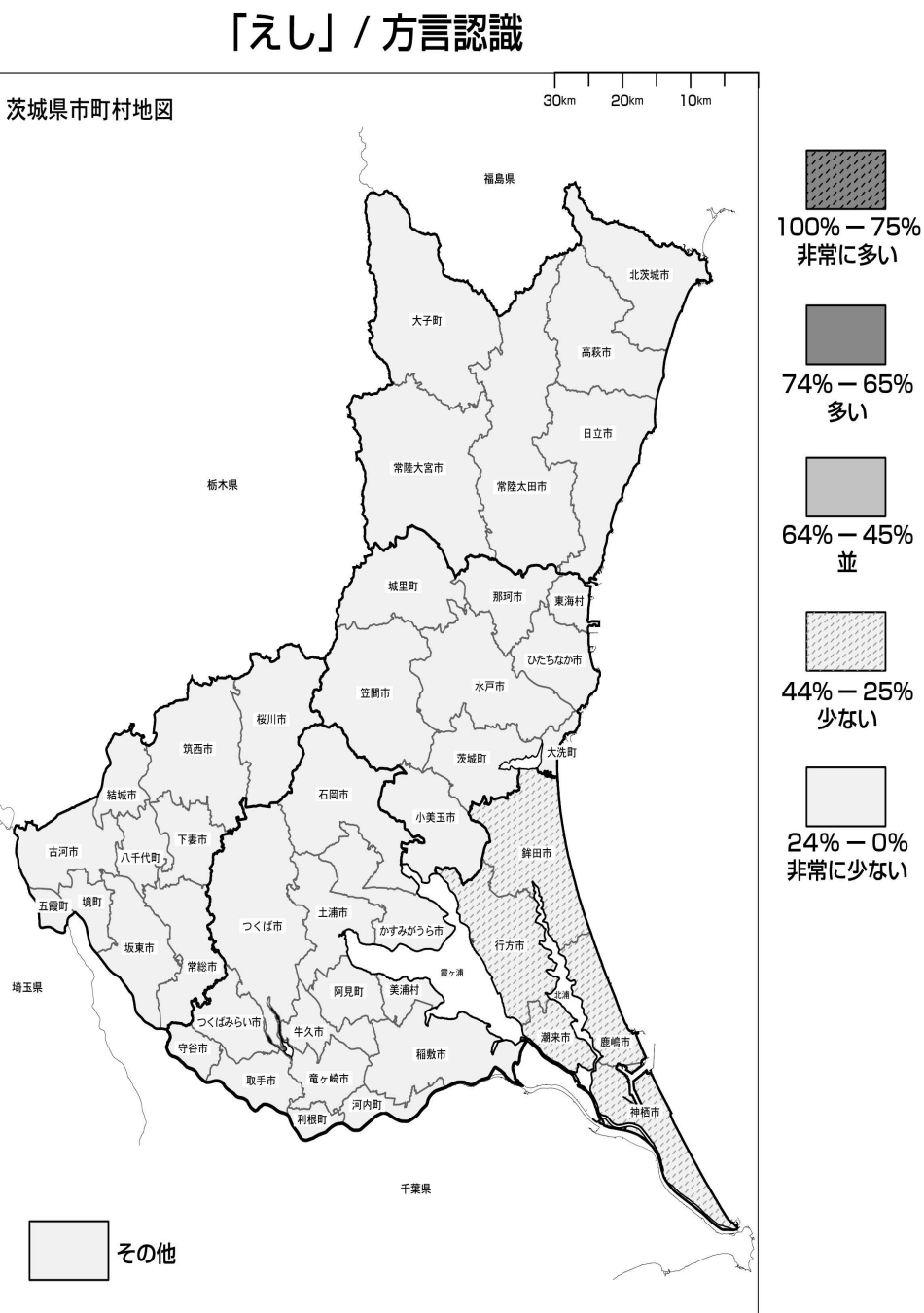
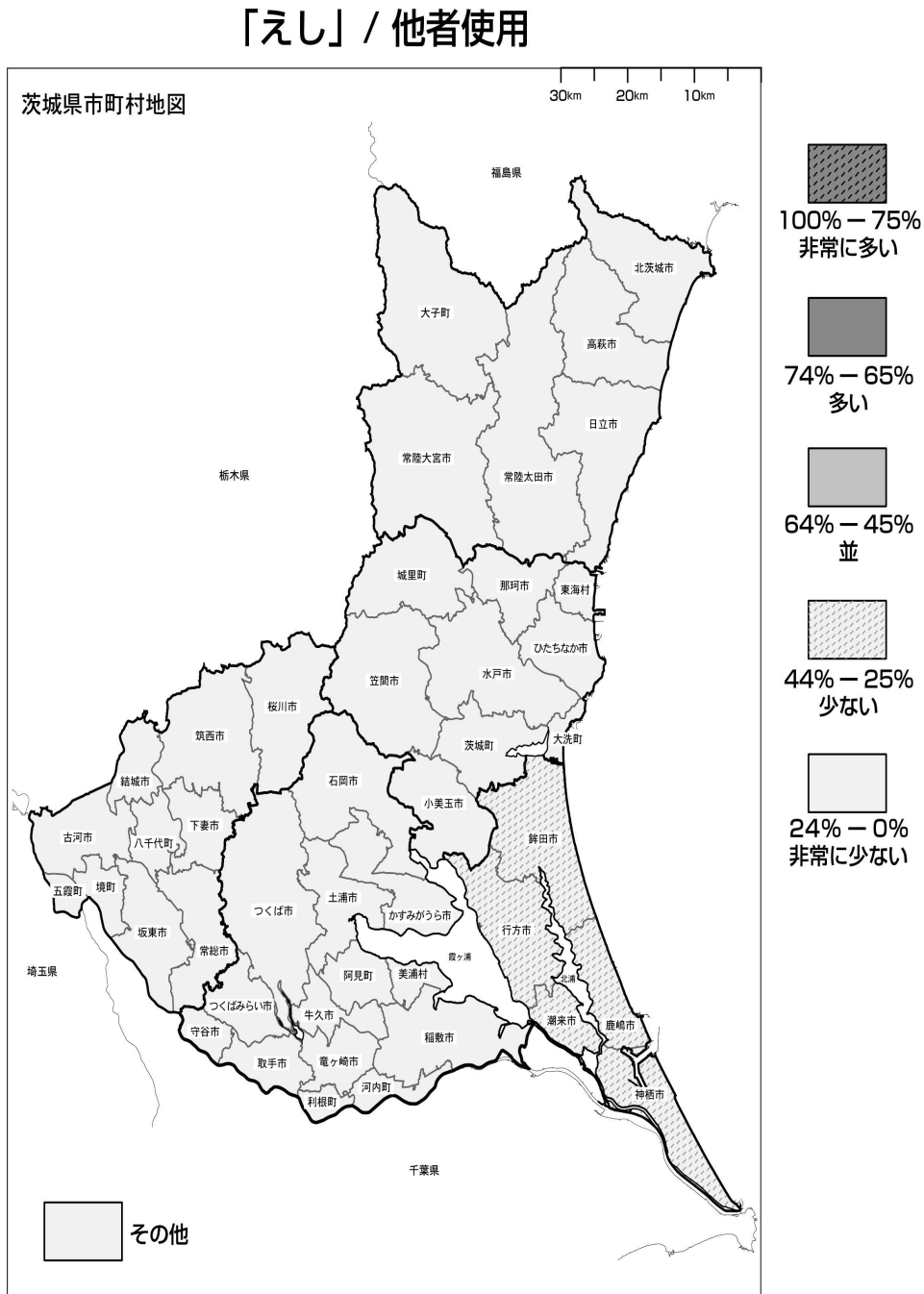


図16. えし/他者使用



(全体)

全体で「えし」は大部分の人にとっては自身で使用しないし、方言認識もない語であるといつてよい。

(地域差)

鹿行地域の40代～60代以上の人々には若干なじみがある語（「えし」が方言であること、「えし」の他者が使用していることを認知している）である（ただ、回答者本人は使用がなく、その回答者の親世代以上が使っているのではないだろうか）。内省すると、「えし」は共通語の「あなた」というにはしっくりこない。話者と同等以下の聞き手に使うので（例：父親➡子ども）雑な印象がある。「えし」は人称代名詞なので使用する日常場面は多いだろうが、10～30代の若年層は、同じ人称代名詞の共通語「おまえ」のほうを使うのではなかろうか。

4-3. がーだぐ

(性差)

自身の使用について性差はない。方言認識や他者使用は男性の方が女性よりもわずかながら高い。

図17. がーだぐ/自身使用（年齢）（n=844）

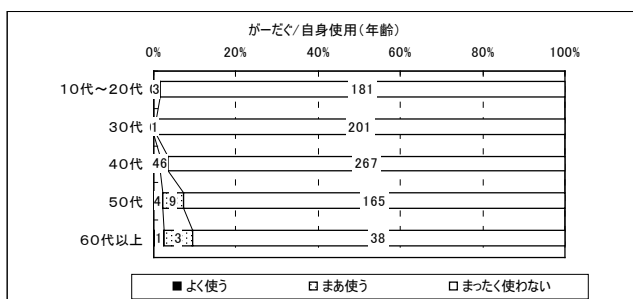
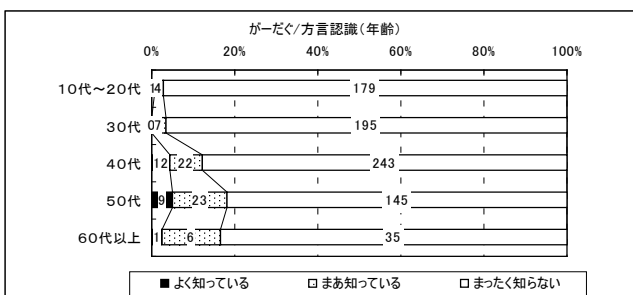


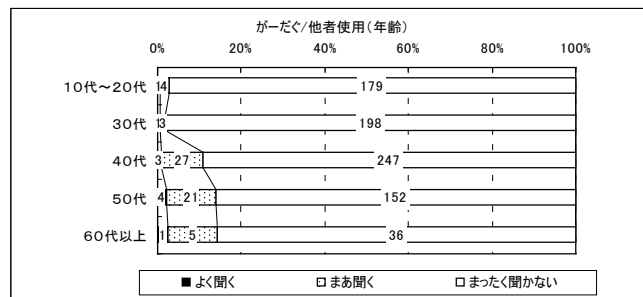
図18. がーだぐ/方言認識（年齢）（n=844）



(年齢差)

10～30代では使用も認識もない語であるが、40代以上では「まあ知っている」「まあ聞く」といった回答が約15%ほどになる。

図19. がーだぐ/他者使用 (年齢) (n=844)



(全体)

「がーだぐ」は使用も認識もない語といってよい。ただ、40代以上では方言認識や他者使用について「まあ知っている」「まあ聞く」といった回答が1割程度いる。これについては、40代以上の回答者の親世代以上が使っているからではないだろうか。もしくは市町村役場での職員は、窓口や電話での業務を通じて地域の高齢者と話す機会が多いのでその影響が少なからずあるのではないかと考える。

(地域差)

全域で自身の使用、方言認識、他者使用は24%以下であった。

4-4. けげす

(性差)

自身の使用、方言認識、他者使用に性差は影響しない。

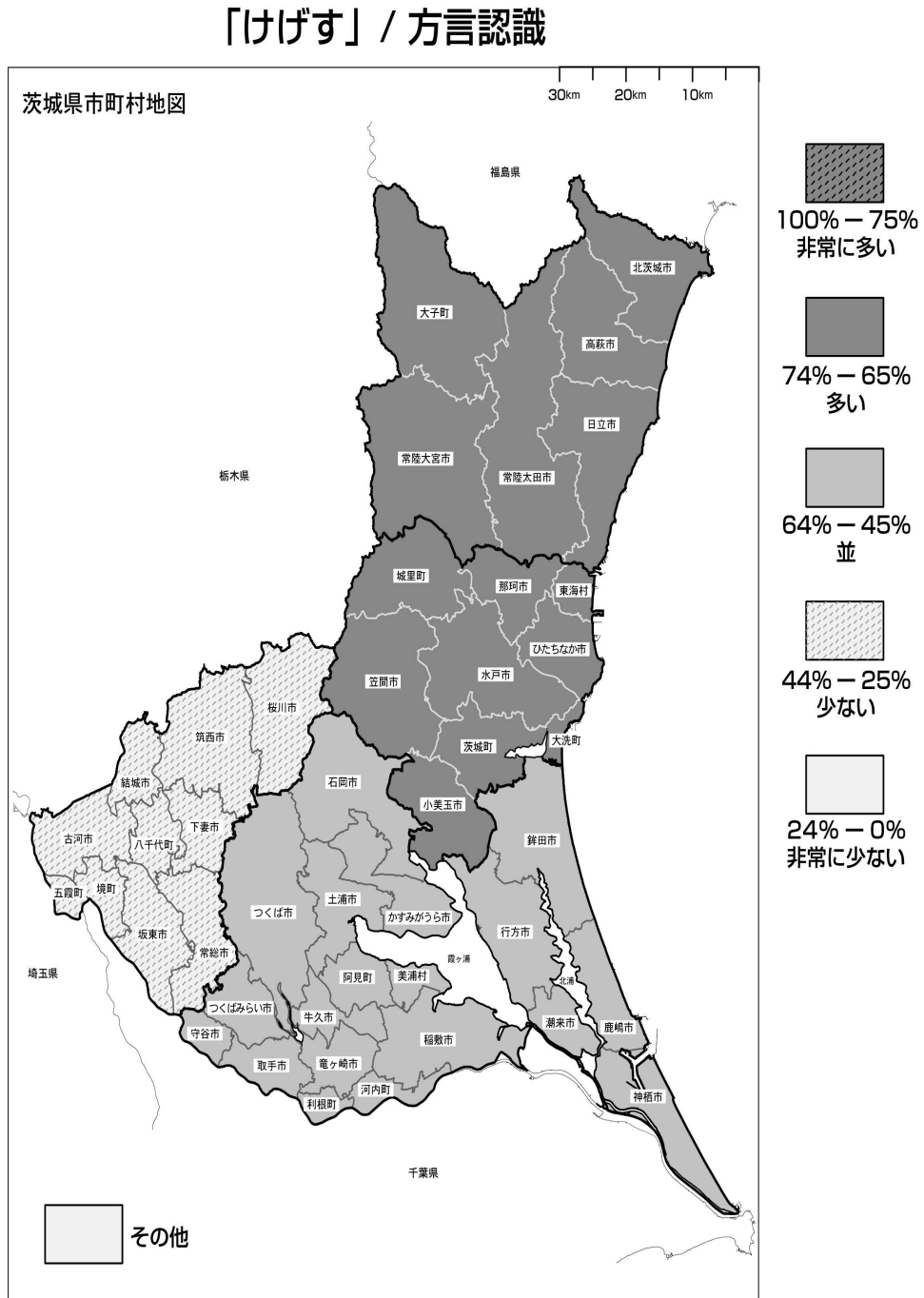
(年齢差)

方言認識が40代以上で若干高くなるが10%にも満たない。

(全体)

「けげす」は、回答者自身でも他者でも使用がなく、方言認識も県北、県央中心の語である。最近では、茨城県内でも開発が進み、鉄道の沿線には新興住宅地が立ち並ぶといった光景もよく目にする。とんぼは限られた自然の中でしか見られない。とんぼを日常に感じるような環境ではないのでそれを示す語も衰退していったのではないだろうか。

図20. けげす/方言認識（地域）



(地域差)

自身の使用, 他者の使用は24%以下であった。方言認識については県北と県央では74~45%, 鹿行, 県南では64~45%であり, 県西では44~25%であった。方言の認識に地域差がある語である。しかし, この「けげす」は, 現在, 運用されている語ではない。茨城県でとんぼという意味で「けげす」以外には「げんざ」という語もある。岩手県, 宮城県, 秋田県といった東北, 福島県といった北関東では「あけず」といわれるので茨城県の県北, 県央でもその類似型として方言の認知があるのではないかもしれない。

4-5. さつつえーなし

(性差)

自身の使用, 方言認識, 他者使用に性差はほとんどみられない。

(年齢差)

50代で方言認識に「まあ知っている」, 他者使用に「まあ聞く」と回答した割合が若干みられる。自身の使用, 方言認識, 他者使用に年齢差はほとんどみられない。

(全体)

全体では, 自身の使用, 方言認識, 他者使用はほとんどみられない。「さつつえなし」のようなおっちょこちょい, 考えなしといった意味のことばの類似では, 「阿呆」「バカ」「まぬけ」のようなニュアンスで「て(で)れすけ」があるが, そちらを使用するのかもしれない。「どうしようもないでたらめ, いい加減な人」, という意味での「ごじゃっぺ」でも代用できる。また「さつつえーなし」はことば自体が長い。それよりは「まぬけ」「どじ」といった共通語のほうが分かりやすく, 言いやすいのではないだろうか。方言は口語であり, 日常語であるので言いやすいほうの語になり替わっていくと考えられる。

(地域差)

自身の使用, 方言認識, 他者使用に地域差はみられなかった。

4-6. そじる

(性差)

自身の使用, 方言認識, 他者使用に性差はほとんどみられない。

図21. そじる/方言認識 (年齢) (n=897)

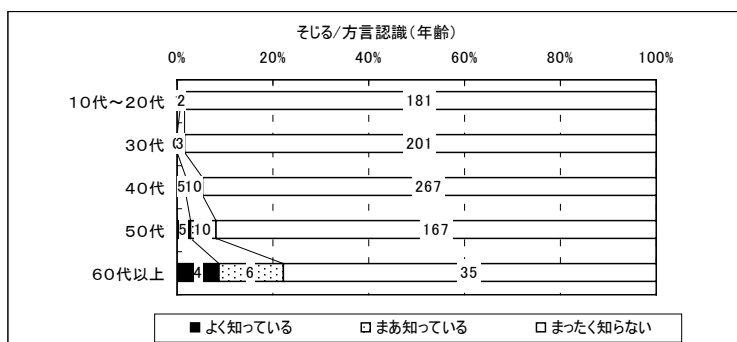
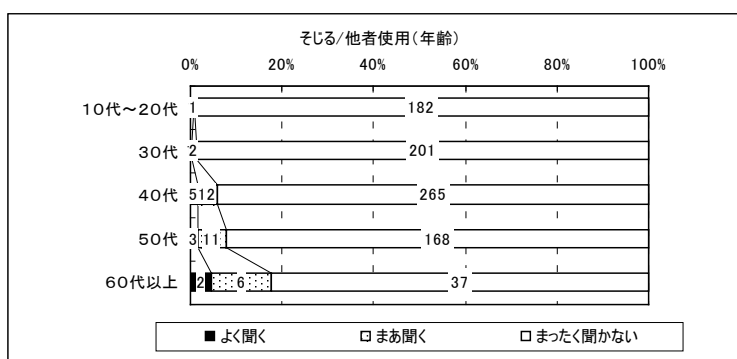


図22. そじる/他者使用 (年齢) (n=897)



(年齢差)

60代以上では、自身の使用が「よく使う」「まあ使う」が約10%ほど、方言認識では「よく知っている」「まあ知っている」が約20%、他者使用に関しては「よく聞く」「まあ聞く」が20%ちかい回答があった。60代以上の親世代(80代以上～)、祖父母世代(100歳以上～)には使われていたのではないだろうか。

(全体)

全体として、「そじる」は自身の使用もなく、方言認識、他者使用もほとんどない語である。筆者(30代)の内省では、「そじる」は佐藤(2019)での「口の中がただれる」という意味ではなく「物がだめになる(故障する, 消耗する, 使い物にならなくなる)」といった意味で使うように思う。今回の調査での共通語の意味と回答者の内省での意味が違っていたことも影響しているかもしれない。

(地域差)

自身の使用, 方言認識, 他者使用に地域差はみられず, いずれも24%以下である。

4-7. だす

(性差)

女性よりも男性の方が自身で「よく使う」「まあ使う」という回答は高かった。男性は「だす」を方言として認識しているかは「よく知っている」「まあ知っている」という回答を合わせると約40%であり、女性よりも高い。また男性は、他者が「だす」を使っているのを「よく聞く」「まあ聞く」という回答は合わせて約40%以上であった。

図23. だす/自身使用 (性別) (n=895)

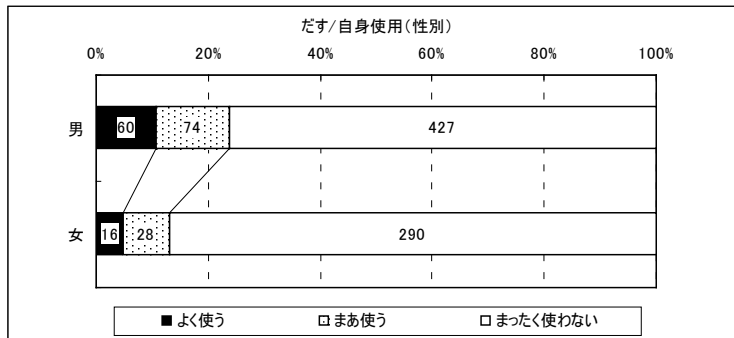


図24. だす/方言認識 (性別) (n=895)

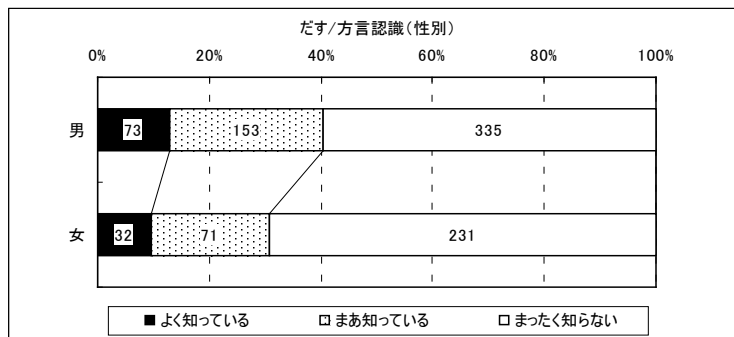


図25. だす/他者使用 (性別) (n=894)

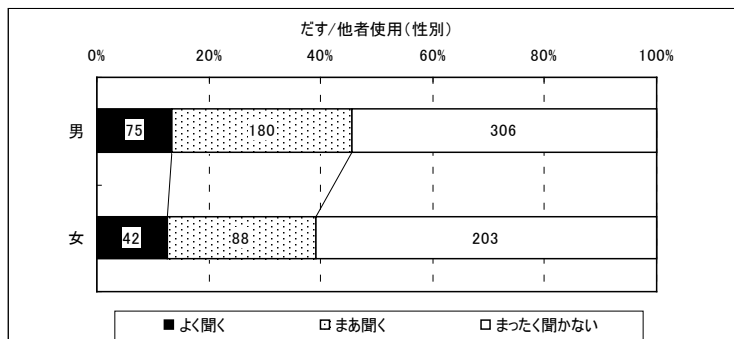


図26. だす/自身使用 (年齢) (n=894)

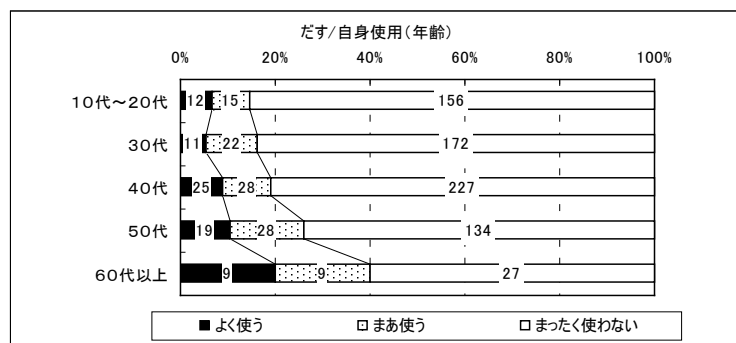


図27. だす/方言認識 (年齢) (n=894)

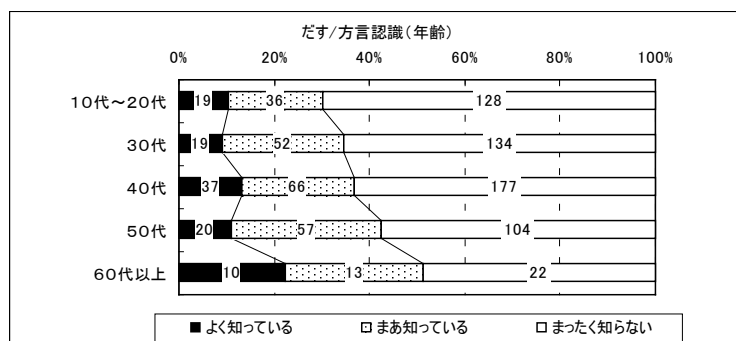
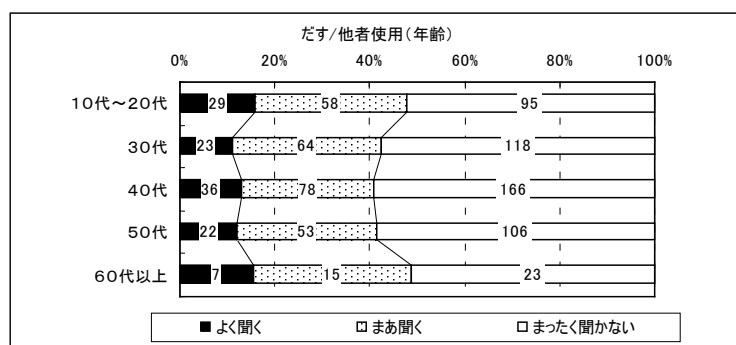


図28. だす/他者使用 (年齢) (n=893)



(年齢差)

自身の使用は、年齢が高くなればなるほど「よく使う」「まあ使う」という回答は高くなる。また方言認識についても年齢が上がるほど「よく知っている」「まあ知っている」という回答の割合は高くなる。すべての年代で他者が「だす」を使用しているかは「よく聞く」「まあ聞く」という回答を合わせて50%ちかい。

図29. だす/自身使用 (全体) (n=895)

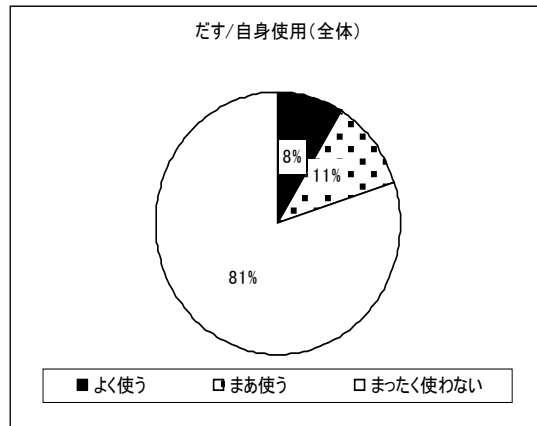


図30. だす/方言認識 (全体) (n=895)

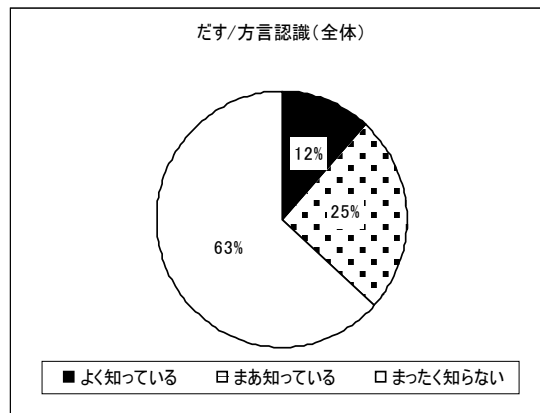


図31. だす/他者使用 (全体) (n=894)

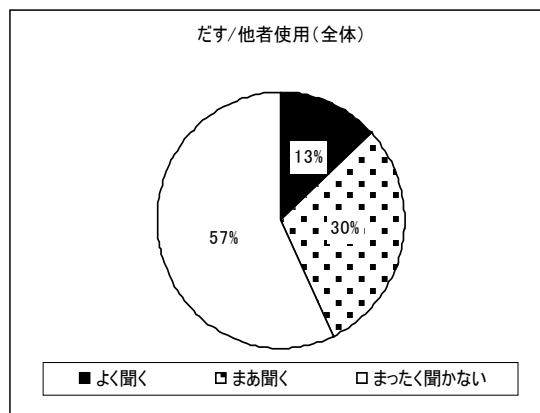
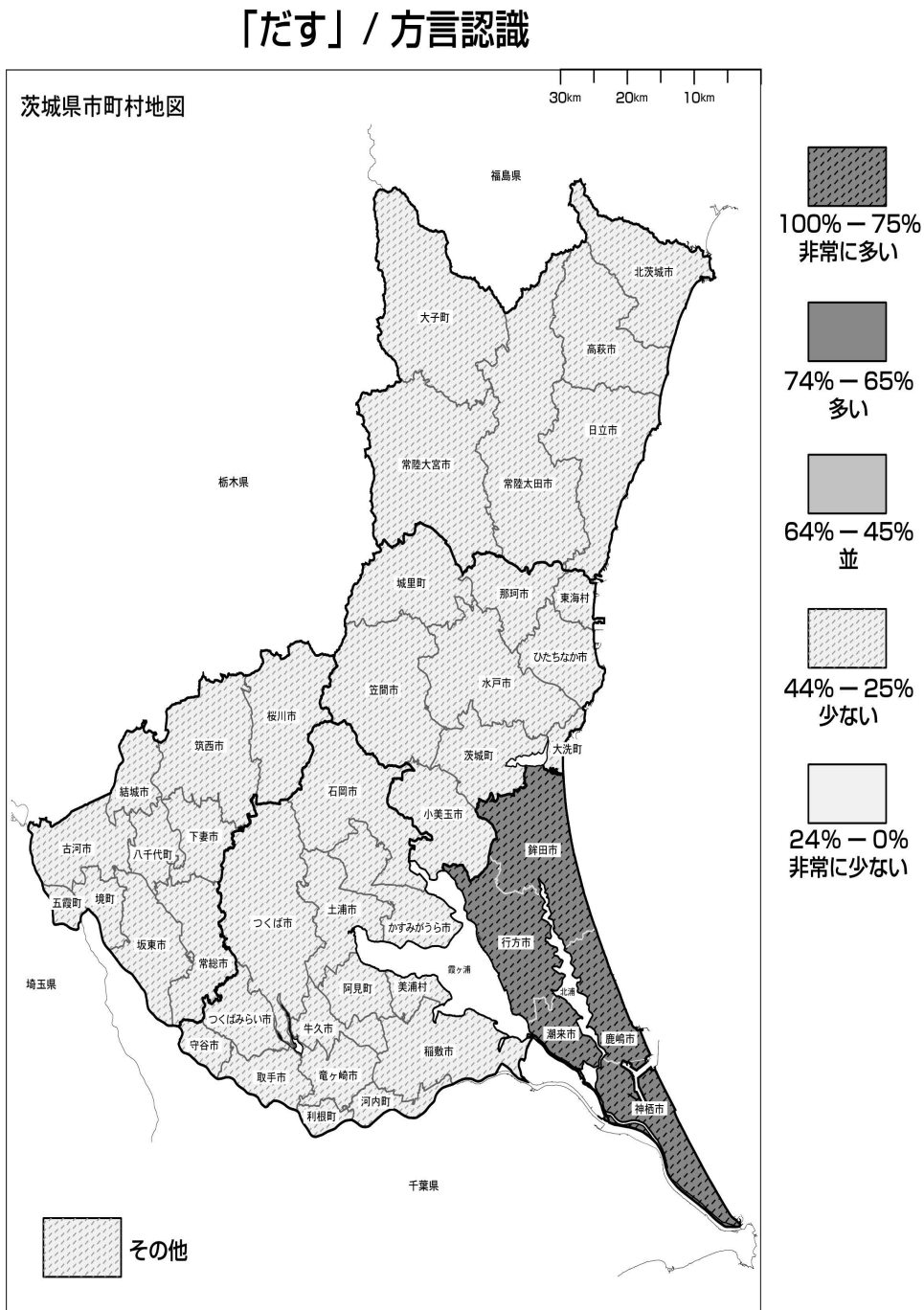
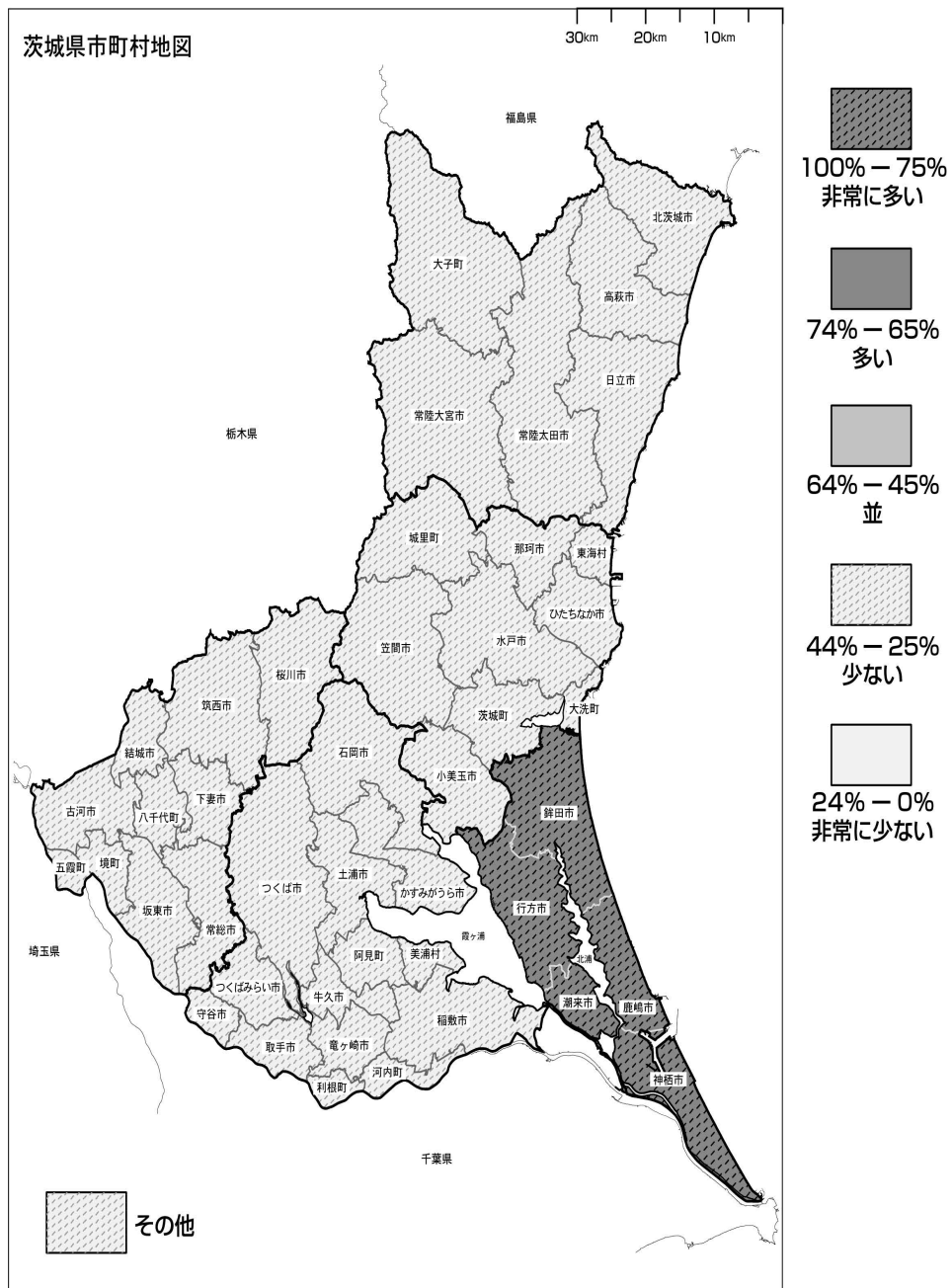


図33. だす/方言認識 (地域)



「だす」 / 他者使用



(全体)

全体で80%は「まったく使わない」が、方言ということを知っているのは63%、他者が使っているのを「まったく聞かない」という回答は57%であった。方言の認識も63%は「まったく知らない」という結果であった。「だす」というと共通語での「出す」の音と重なり混同するのであまり使用されたり、認識されたりすることがないのではないだろうか。

(地域差)

鹿行は、「だす」についての自身の使用は64~45%であった。鹿行以外の同使用は24%以下である。また方言認識や他者使用も鹿行では100~75%と非常に高い。鹿行以外の同使用では44~25%であった。

4-8. まで

(性差)

自身の使用、方言認識、他者使用に性差はほとんどみられない。

(年齢差)

方言認識（よく知っている、まあ知っている）と他者使用（よく聞く、まあ聞く）において60代以上が若干他の年代よりも高いが10%未満である。

(全体)

全体として自身の使用、方言認識、他者使用も「まったく使わない」「まったく知らない」、「まったく聞かない」で95%以上である。「まで」は共通語で「仕事が丁寧な様子」という意味であるが、「8時まで集合してください。」のような接尾語「~まで」と混同するため、使用されなくなってきたのではないだろうか。

(地域差)

自身の使用、方言認識、他者使用に地域差はみられず、いずれも24%以下である。

4-9. でござれる

(性差)

自身の使用、方言認識、他者使用に性差はほとんどみられない。方言の認識（よく知っている、まあ知っている）、他者使用（よく聞く、まあ聞く）の回答は男女ともに約20%であった。

(年齢差)

自身の使用については, 30代から年齢が上がるにつれ「よく使う」「まあ使う」といった回答は高くなる。同回答は60代以上では20%近い。方言認識も年齢が上がるにつれ, 「よく知っている」「まあ知っている」といった回答は高くなる。他者使用についても「よく聞く」「まあ聞く」という回答は年齢が上がるにつれて高くなる。

図35. でごじられる/自身使用 (年齢) (n=897)

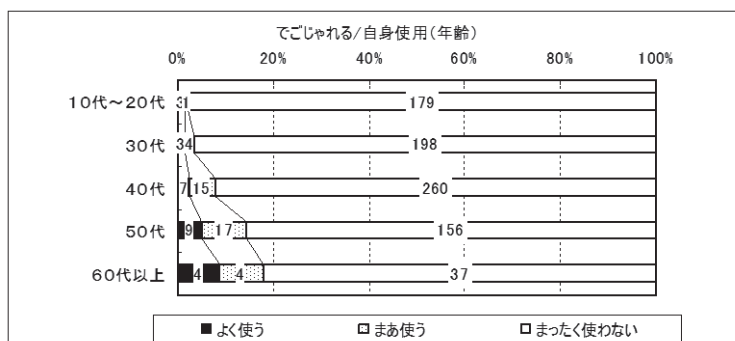


図36. でごじられる/方言認識 (年齢) (n=897)

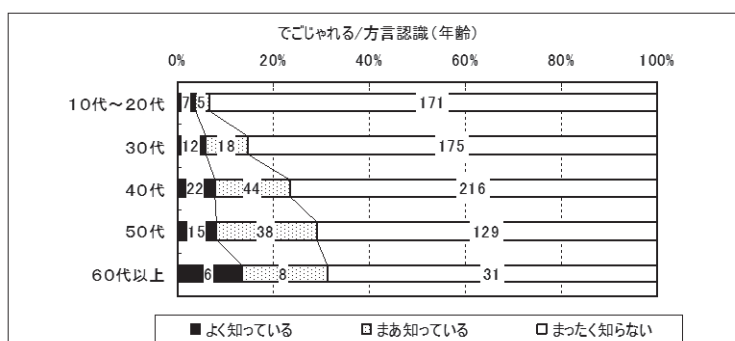


図37. でごじられる/他者使用 (年齢) (n=897)

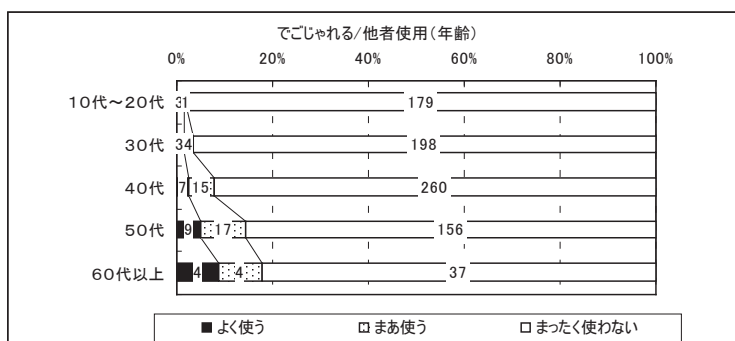
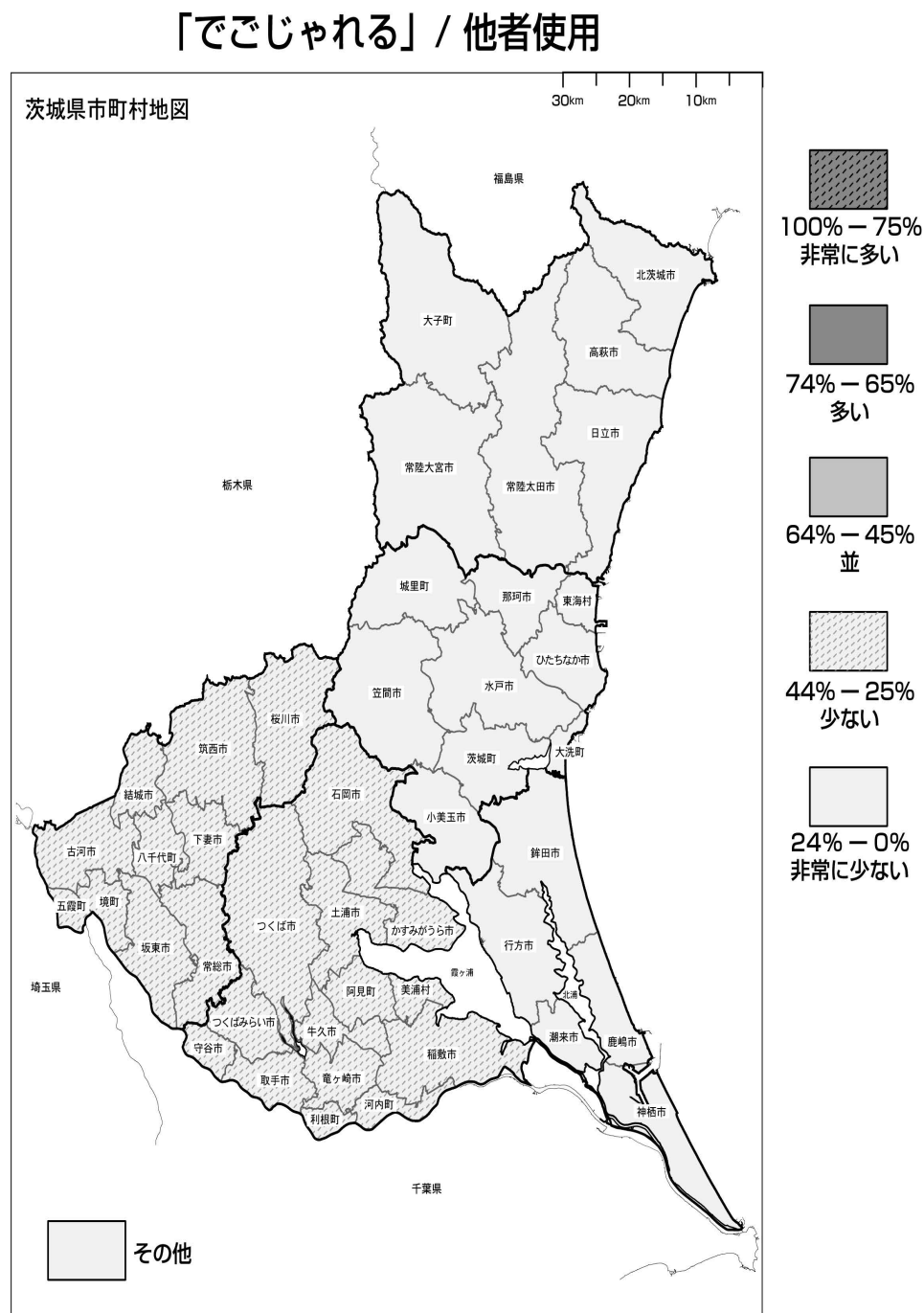


図39. でごじゃれる/他者使用 (地域)



(全体)

では、全体として自身の使用、方言認識、他者使用も「まったく使わない」「まったく知らない」、「まったく聞かない」で約80～90%である。筆者(30代)の内省では、存命なら100歳を超える曾祖母が言っていた記憶がある。料理の盛り付けや成型が上手にできず、崩れるなどのときに使うのであるが、形をあらわす音として濁音が多い「でござれる」は的を射た語である(「ぐしゃ!」と失敗した様子)。しかし、進む核家族化は大勢で食卓を囲むことや調理場に母親や祖母と一緒に立って料理する機会をなくしたのではないかと。したがって、料理に使うような方言「でござれる」も接することが少なくなったのではないだろうか考える。

(地域差)

方言認識と他者使用においては全域で44%以下であった。あまり、方言として認識されていないことがわかる。

4-10. おばんです

図40. おばんです/自身使用(性別)(n=898)

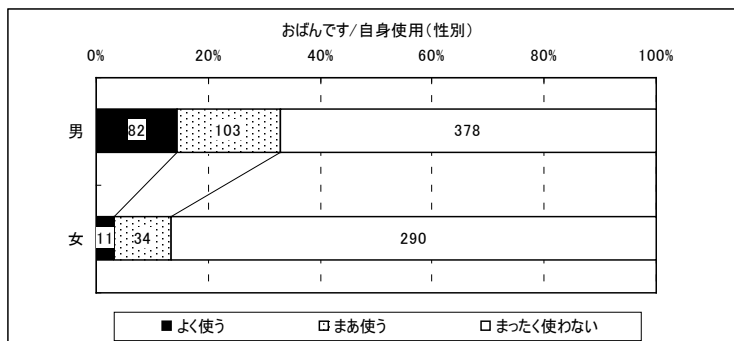


図41. おばんです/方言認識(性別)(n=898)

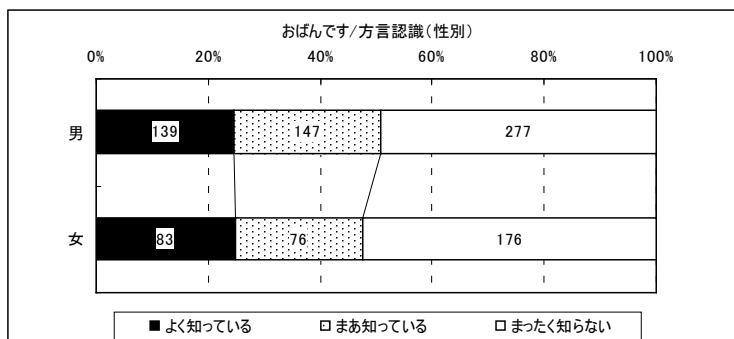
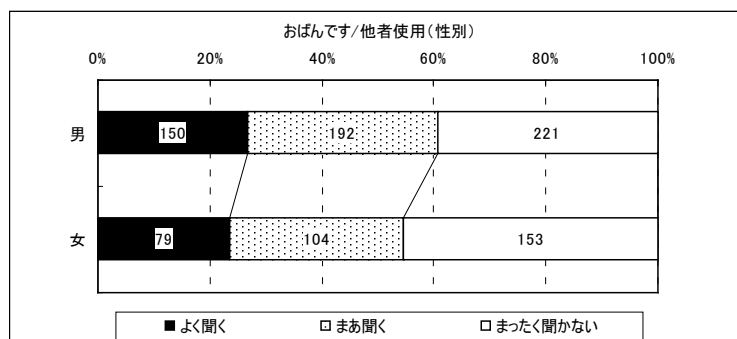


図42. おばんです/他者使用 (性別) (n=898)



(性差)

女性よりも男性の自身の使用は高く、「よく使う」「まあ使う」という回答が約35%であった。方言認識や他者使用には性差はない。約半数は「よく知っている」「まあ知っている」と回答しており、他者の使用を「よく聞く」「まあ聞く」は約60%と高い。

(年齢差)

自身の使用は、年齢が上がるにつれ「よく使う」「まあ使う」といった回答も高くなる。方言の認識も年齢が上がるにつれ「よく知っている」「まあ知っている」という回答は高くなり、他者の使用についても年齢が上がるにつれて「よく聞く」「まあ聞く」といった回答も上がる。

図43. おばんです/自身使用 (年齢) (n=898)

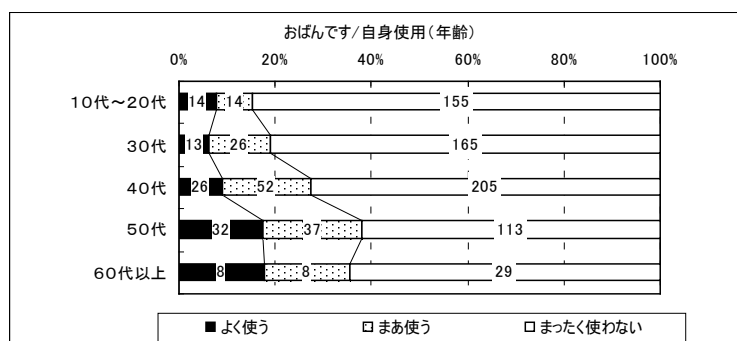


図44. おばんです/方言認識 (年齢) (n=898)

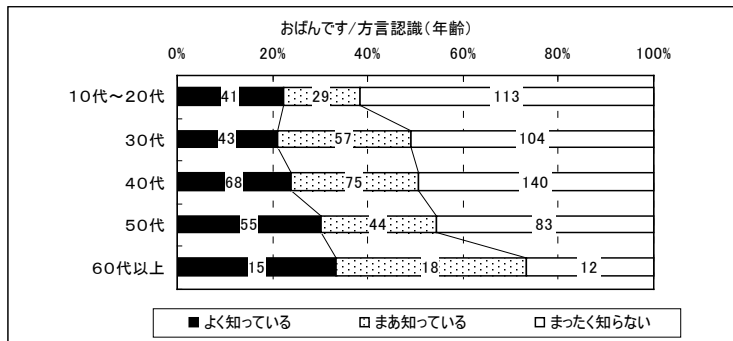
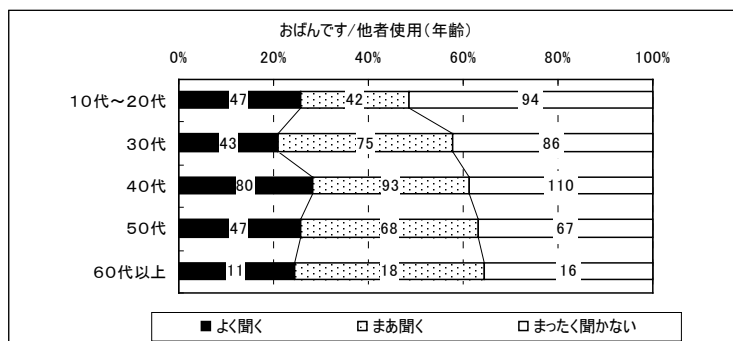


図45. おばんです/他者使用 (年齢) (n=897)



(全体)

夕から夜のあいさつに使われる「おばんです」は、共通語で「こんばんは」に相当する。「おばんです」は全体で25%ほどは自身での使用があり、また全体のうち半数は方言として認識している。約60%は、他者が使用しているのを聞いている。県央、県北以外では「自分で使用はしないけれども知っている」方言である。共通語の「こんばんは」と「おばんです」は類似しており、なんとなく荒い印象の茨城方言の中では優しい感じがする。日常語であり、1日の終わり、ほっこりした気持ちになるあいさつの「おばんです」は高齢層を中心に定着しているのであろう。

ただ、今後は、「おばんです」も方言として残り続けるかは難しいであろう。

(地域差)

自身の使用については、県北は64～45%である。次いで県央は44～25%であった。鹿行、県南、県西では24%以下であった。方言の認識は、県北では74～65%であり、県央では64～45%であった。鹿行、県南、県西では44～25%であった。

他者の使用については県北、県央では100～75%であった。鹿行では64～45%であり、

県南，県西では44～25%であった。

「おばんです」は，県北と県央を中心としたあいさつであろう。特に高齢層によく使われるのではないだろうか。あいさつ＝日常での使用といえるので県北・県央以外の地域でもある程度，方言の認識もされている語といえる。

図46. おばんです/自身使用（全体）（n=898）

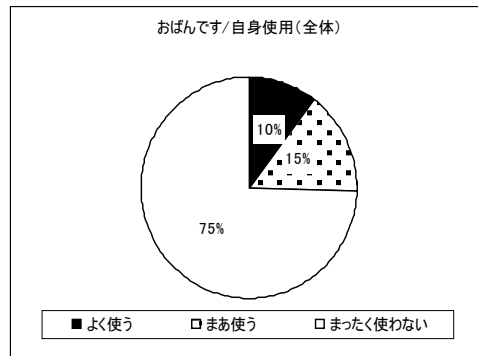


図47. おばんです/方言認識（全体）（n=898）

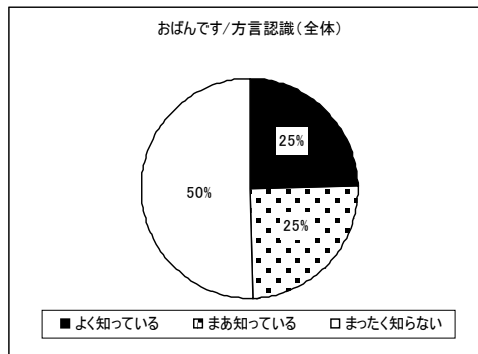


図48. おばんです/他者使用（全体）（n=898）

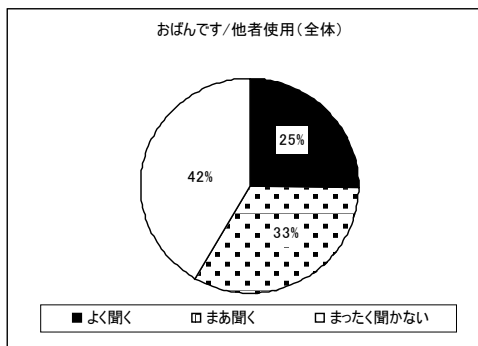
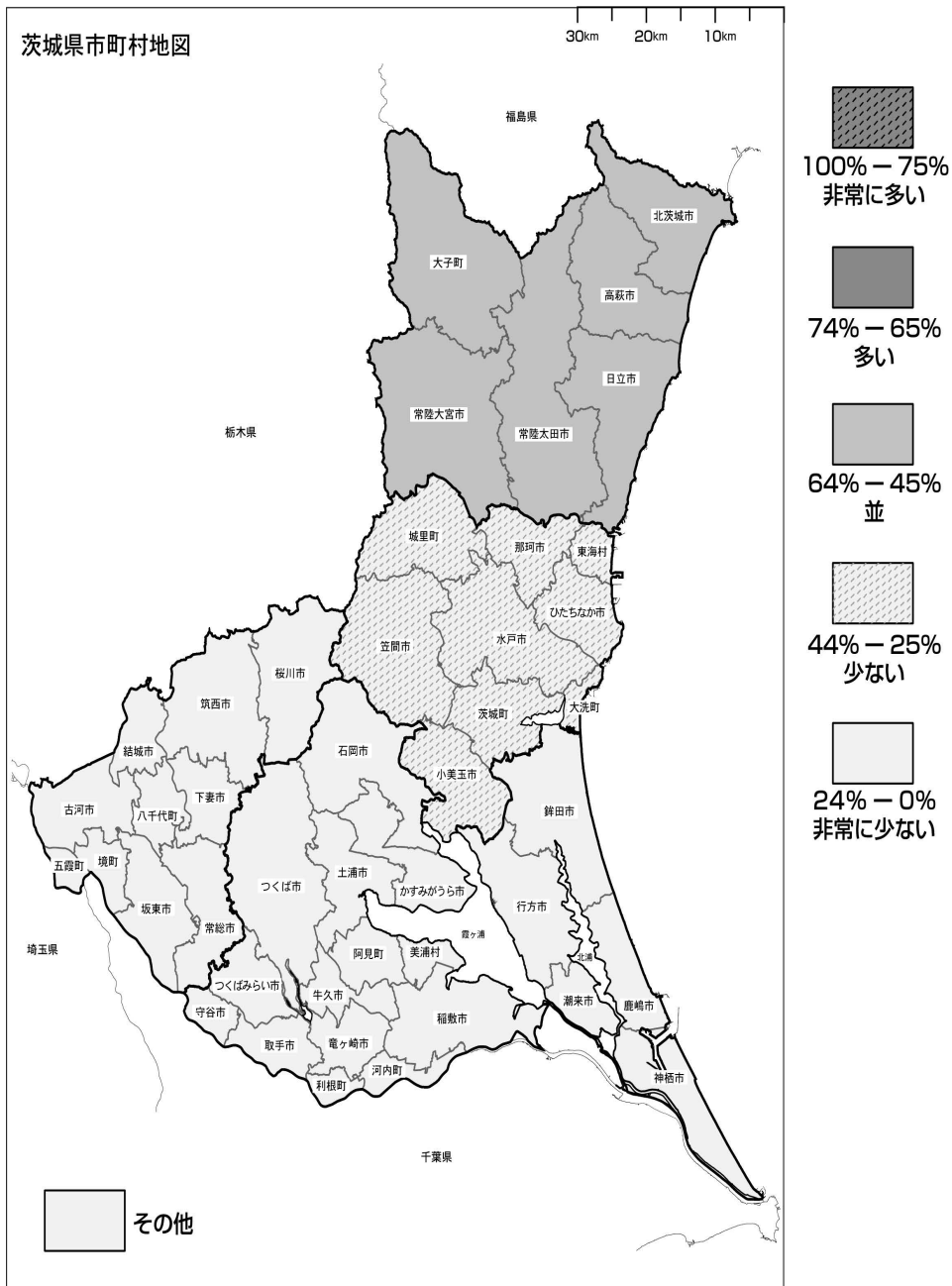


図49. おばんです/自身使用 (地域)

「おばんです」 / 自身使用



「おぼんです」 / 方言認識

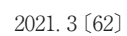
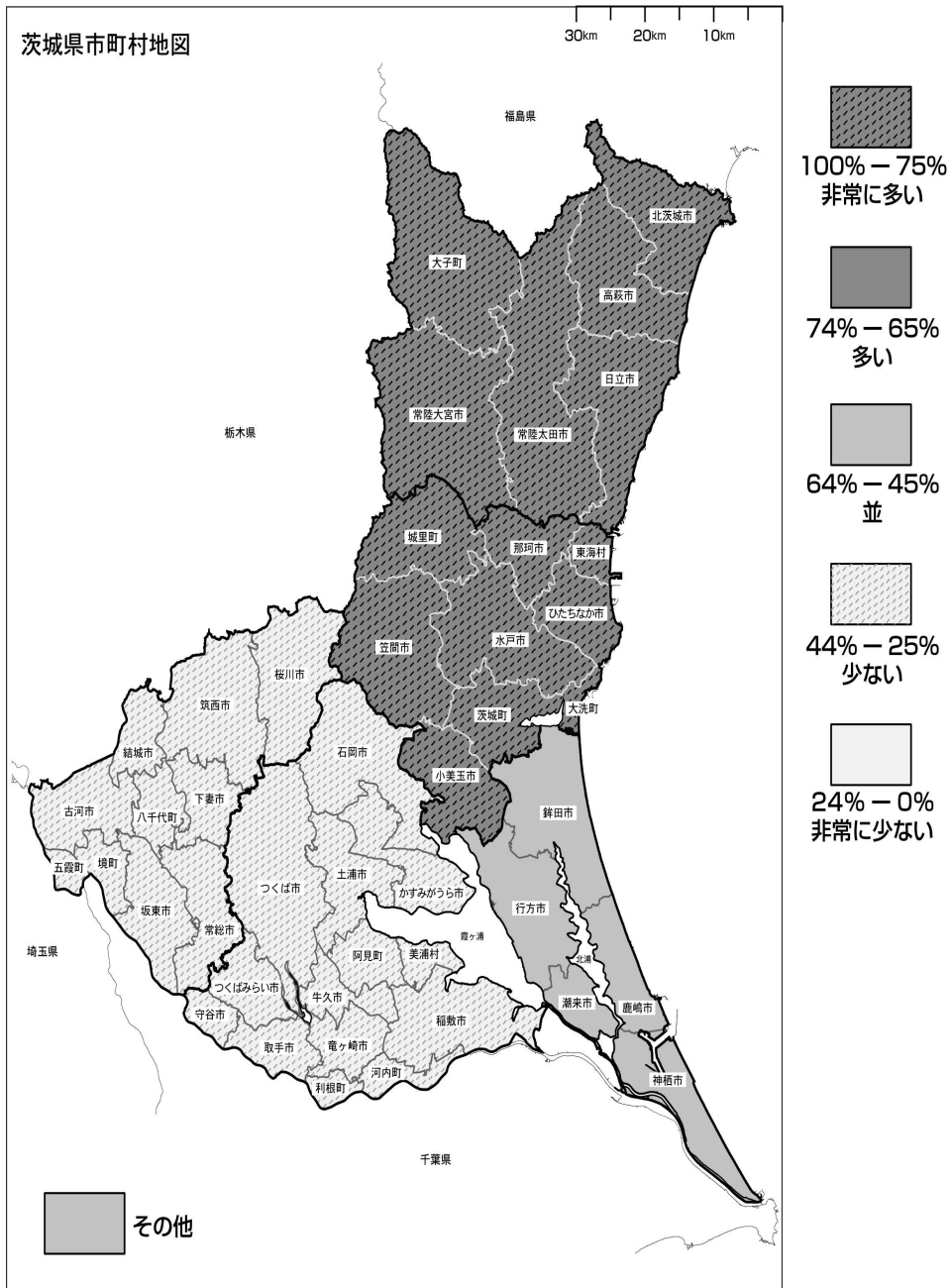


図51. おばんです/他者使用 (地域)

「おばんです」 / 他者使用



5. おわりに

地域別に以下のようにまとめた(表10.)。

自身使用では「よく使う」「まあ使う」といった回答を合計した割合(%)が25%以上の場合には地域を記載した(同様に方言認識では「よく知っている」「まあ知っている」, 他者使用では「よく聞く」「まあ聞く」といった回答の合計した割合(%)である)。割合に地域での順位がある場合には > で示している。また, 割合が24%以下は — で示す。

佐藤(2009)で挙げられた代表的な茨城方言を45語挙げて調査したうち, 本稿では10語をみてきた。残念ながら「がーだぐ」や「さつつえーなし」「そじる」「まで」といった言葉は自他の使用や認識が24%以下であった。また, 使用が25%以上であったとしても地域が限定的である。どの語も若年層につれ, 使用したり, 認識したりする割合も低くなる。

佐藤(2009)の記述にある地域と比較するとやはり実際の使用や認識には違いがみられた。県北・県央, 鹿行地域には「あおなじみ」「だす」「おぼんです」といった方言は使われている(25%以上)。また方言認識でも, 他者の使用に関する認識も県北・県央, 鹿行地域では県西や県南に比べると高いことが分かった。市町村役場での業務を考えると, 職員の方たちは窓口でも電話でも地元の住民を相手に対応している。よって広い年齢層の人たちのことばに自然と接しているのではないだろうか。茨城県に限らず方言には生活の中での使用頻度や使いやすさが関係する。またその方言が残るかはその土地の地理も要因する。県内を概観すると以下の通りである。

茨城県の県北・県央は都市部への進学・就職による人口減少や大型店の撤退などが相次いでいる。また, 県北の山間部には過疎地域も存在し, 年々増加している。そして,

表10. 佐藤(2009)との比較

語	佐藤 (2009)	秋山(2020)		
		自身使用	方言認識	他者使用
あおなじみ	記載なし	県北・県央・鹿行>県南	県北・県央・鹿行>県南>県西	県北・県央・鹿行・県南
えし	県西・県南	—	鹿行	鹿行
がーだぐ	県北・県央	—	—	—
けげす	県北	—	県北・県央>鹿行・県南>県西	—
さつつえーなし	除県西	—	—	—
そじる	県南	—	—	—
だす	県西・県南	鹿行	鹿行>県北・県央・県西・県南	鹿行>県北・県央・県西・県南
まで	県北	—	—	—
でござれる	県央・県南	—	県南・県西	県南・県西
おぼんです	県央	県北・県央	県北>県央	県北・県央>鹿行>県南・県西

北関東自動車道（2011年3月19日に全線開通）が同地域と栃木県・群馬県を結んでおり、人々の移動がみられる。

鹿行では鉄道は、鹿島臨海鉄道大洗鹿島線（銚田市・鹿嶋市）とJR鹿島線（鹿嶋市・潮来市）が通っている。鹿島港を中心に鹿島臨海工業地帯が造成されて以降は、鉄鋼や石油化学などが集中する臨海工業地域になっている。鹿嶋・潮来・神栖は、国道51号、東関東自動車道沿線である千葉県香取、成田、千葉や総武線沿線の銚子などとの関係が深い。逆に都心への志向性は低い地域である。

県南は県内でも最も都心に近い。東京のベッドタウンであることや千葉県東葛地域に隣接していることから地域内でも生活圏は多岐にわたり、土浦を県南の中核都市として、常磐線沿線を中心に発展してきたが、最近ではつくば市周辺が発展している。筑波研究学園都市を中心に首都圏新都市鉄道つくばエクスプレス開業により、現在はつくば市を中核都市としたつくばエクスプレス沿線での開発が進んでいる。通勤や通学には便利な地域柄で都心や他県への通勤通学が多い。

県南に次いで都心に近い県西は、地域にもよるが他県への通勤通学が多く、買い物も依存している。

今回の調査では、関東地域に多く見られる共通語化が進んでいる現状を再認識できた。また県南を中心として伝統的な茨城方言語は自他の使用も認識も減少していることが分かった。田中（2010）で言及される首都圏方言の広がりには茨城県も例外ではないであろう。本稿での調査では県北・県央、鹿行地域に方言の使用（自身と他者）の割合は県西や県南よりも高い結果となったがやはり地理的な要因（他地域への接触（移動））も一因であると考えられる。方言使用の地域差については、引き続き他の35語の結果との比較をしながら進めたい。

参考文献

- (1) 茨城県公式HP <http://www.pref.ibaraki.jp/>
- (2) 連続テレビドラマ小説「ひよっこ」 <https://www.nhk.or.jp/hiyokko/index1.html>
- (3) ブランド総合研究所>地域ブランド調査2020『都道府県魅力度ランキング』
<https://news.tiiki.jp/articles/4587>（2020年10月14日更新）
- (4) 佐藤亮一（2009）『都道府県別 全国方言辞典』三省堂
- (5) 青木智也（2004）『いばらぎじゃなくていばらき—超人気WEBサイト「茨城王」を読む』茨城新聞社
- (6) 青木智也（2011）『ごじゃっぺディアー—楽しく学ぶ茨城弁』茨城新聞社
- (7) 田中ゆかり（2010）『首都圏における言語動態の研究』笠間書院

注

- (注1) 茨城県を舞台にした作品は多いが、嶽本野ばらの原作小説を映画化した『下妻物語』(2004年公開)やNHK連続テレビ小説『ひよっこ』(2017年4月3日～9月30日放送)は特に有名である。民放テレビアニメでは、茨城県大洗市を舞台にした『ガールズ&パンツァー』(2012年10月～12月・2013年3月放送)といったヒット作品も記憶に新しい。
- (注2) 調査を依頼した30市町村のうち、3市町村からは協力を得られなかった。理由については、「調査協力は、通常の業務に差し支える」という理由であった。
- (注3) 郵送法での調査協力をお願いしたが、市町村によっては所内回覧PDFといった方法で協力をいただき、メールで回答を返送してもらった市町村もある。
- (注4)

表11. 県内地域(市町村役場)と性別の内訳 (n=900)

	市町村役場	男性	女性	計
県北地域	日立市	16	6	22
	東海村	0	5	5
	ひたちなか市	6	9	15
	那珂市	4	1	5
	常陸太田市	163	57	220
	常陸大宮市	7	3	10
県央地域	水戸市	52	41	93
	小美玉市	5	10	15
	笠間市	15	14	29
	城里町	7	5	12
鹿行地域	鉾田市	0	1	1
	神栖市	32	20	52
	潮来市	4	6	10
	行方市	21	9	30
県西地域	結城市	6	4	10
	古河市	41	42	83
	八千代町	15	9	24
	下妻市	13	7	20
	五霞町	7	3	10
	境町	25	18	43
	坂東市	9	1	10
	常総市	116	65	181
	計	564	336	900

表12. 被調査者の年代と県内地域（市町村役場）の内訳（n=899）

	県北地域	県央地域	鹿行地域	県西地域	計
10代～20代	54	34	22	74	184
30代	44	51	13	97	205
40代	102	42	30	109	283
50代	67	19	17	79	182
60代以上	10	3	11	21	45
計	277	149	93	380	899

（注5）図表に関して，属性差の結果が大きくなかった場合は割愛している。

（注6）調査票は，一部省略して記載しているが，質問項目は原本のままである。

(資料) 調査票 (原本)^(注6)

※このアンケートは、あなた自身のことばの使い方や考えについてたずねるものです。
個人を特定するものではありません。お気軽にご回答ください。

【茨城県のことばに関するアンケート】

〈 設問 1) 単一選択: 45問/ 設問 2) 選択・記述式: 10問…計55問 〉
(所要時間: 20分程度)

設問 1) 1) ~45) まで例文 (会話文) を示します。

下線部のことばを普段、

- ・あなた自身が使うかどうか、
- ・あなた自身が茨城方言だと知っているかどうか、
- ・あなたの周りの人が使うのを聞くかどうか、

をお答えください。

それぞれを 3つの選択肢 (1. ~ 3.) から最も近い 1つだけ選び、○をつけてください。

1) あし、机さ、ぶつつげてあおなじみできちった。

【共通語訳】「=足を机に、ぶつけて青あざができてしまった。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

2) 気持ち悪いなら、あましてもかまわねど。

【共通語訳】「=気分が悪くなったら、吐いてもいいよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

3) 兄弟らあー, あまだあずばっていっと。

【共通語訳】「=兄弟たちがたくさん集まっているよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

4) あらえまでやったがら, 出かけっぺ。

【共通語訳】「=食事の後片付けをしたから, 出かけよう。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

5) えし (えっし, えしゃー), どごさえてだんだ。

【共通語訳】「=おまえは, どこに行っていたのだ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

6) まあ, いじやける (えじやげる) なあ。

【共通語訳】「=まあ, 腹が立つ・怒りがこみあげるなあ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

7) おぎむぐれ (おきむくれ) の顔なんか, 見れたもんじゃねーよ。

【共通語訳】「=起きたばかりの顔は見られたものではないよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

8) がーだぐあずめで、もしちえーよ。

【共通語訳】「=がらくたを集めて、燃やしてしまうよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

9) よぐねえもんは、かっぱるしかねえ。

【共通語訳】「=よくないものは、捨てるしかない。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

10) よぐかんまーさ (かんまーす)ねえげ、かだまっちゃーど。

【共通語訳】「=よく掻き回さなければ、固まってしまうよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

11) えやあ、きーだ (きいた・きいだ)よ。やんねげればよがった。

【共通語訳】「=いやあ、困った (後悔した)よ。やらなければよかったよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

12) この魚、骨くし (ぐし)食べれれど。

【共通語訳】「=この魚は骨ごと食べられるよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

13) くっちゃべってねえで、はやぐ仕事しろ。

【共通語訳】「=しゃべり放題しゃべっていないで早く仕事なさい。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

14) けげすめ、捕りにいぐべ。

【共通語訳】「=とんぼ、捕りに行こう。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

15) ごじゃっぺ (ごじゃー、ごじゃ) なこと言ってんじゃねえ。

【共通語訳】「=でたらめ・いいかげんなことを言うなよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

16) 今日は働きすぎて体がこわえ (こわい・こええ) から早く寝んだよ。

【共通語訳】「=今日は働きすぎて体が疲れたから早く寝るのだよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

17) おめえは、さつつえーなしだなあ。

【共通語訳】「=おめえは、おっちょこちょい・考えなしだな。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

18) さぼってんじゃねえ、しみじみやれ。

【共通語訳】「=さぼるな、しっかり・ちゃんとやりなさい。」

- ・あなた自身 … 1. よく使う 2. まあ使う 3. まったく使わない
- ・茨城方言だと … 1. よく知っている 2. まあ知っている 3. まったく知らない
- ・周りの人の使用 … 1. よく聞く 2. まあ聞く 3. まったく聞かない

19) 菜っぱ、外に置いとぐと、しもげる (しもける)んが早ええんだ。

【共通語訳】「=菜っぱを外に置いておくと寒さで傷む^{いた}のが早いのだ。」

- ・あなた自身 … 1. よく使う 2. まあ使う 3. まったく使わない
- ・茨城方言だと … 1. よく知っている 2. まあ知っている 3. まったく知らない
- ・周りの人の使用 … 1. よく聞く 2. まあ聞く 3. まったく聞かない

20) おめえのしゃでーは今、何やってんだ。

【共通語訳】「=あなたの弟さんは今、何をしていますか。」

- ・あなた自身 … 1. よく使う 2. まあ使う 3. まったく使わない
- ・茨城方言だと … 1. よく知っている 2. まあ知っている 3. まったく知らない
- ・周りの人の使用 … 1. よく聞く 2. まあ聞く 3. まったく聞かない

21) ええべよ、すけてくれよ。

【共通語訳】「=いいでしょう、助けて・いっしょにやってくださいよ。」

- ・あなた自身 … 1. よく使う 2. まあ使う 3. まったく使わない
- ・茨城方言だと … 1. よく知っている 2. まあ知っている 3. まったく知らない
- ・周りの人の使用 … 1. よく聞く 2. まあ聞く 3. まったく聞かない

22) 知ってからって、ずのぼせするんじゃねえ。

【共通語訳】「=知っているからといって、自慢げにいい気になるなよ。」

- ・あなた自身 … 1. よく使う 2. まあ使う 3. まったく使わない
- ・茨城方言だと … 1. よく知っている 2. まあ知っている 3. まったく知らない
- ・周りの人の使用 … 1. よく聞く 2. まあ聞く 3. まったく聞かない

23) 熱ぐって、べろ、そじっちゃった。

【共通語訳】「= 熱くて、舌がただれてしまった。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

24) これ、だすがら、持ってけ (げ)。

【共通語訳】「= これをやる・与えるから持っていきなさい。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

25) 目が悪いがら、新聞の字もちょーろく (ちょーろぐ) 読めねえ。

【共通語訳】「= 目が悪いので、新聞の字もまともに・ちゃんと読めない。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

26) あそこの水溜まりさー、つっぺーちゃった。

【共通語訳】「= あそこの水溜まりに、はまってしまった。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

27) 祭りは組合のてーらに任せだんだ。

【共通語訳】「= 祭りは組合の人たちに任せたのだ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

28) なに、はーもう終わったんが。

【共通語訳】「=なんだ、もう終わったのか。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

29) えや、はー、おめえの家はてえしたもんだ。

【共通語訳】「=まあ、ほんとうにあなたの家は立派なものだね。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

30) 帰っ頃までに、風呂、ふったげ (ふったけ) とけ。

【共通語訳】「=帰るまでに、風呂を沸かしておけ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

31) へずまんねーことばかり、言ってんじゃねえよ。

【共通語訳】「=本当につまらないことばかり言ってるのではないよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

32) あの先生は、ましよーなこと、言うなあ。

【共通語訳】「=あの先生は、まともなことを言うなあ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

33) あの人の仕事は、までだなあ。

【共通語訳】「=あの人の仕事は、丁寧だね。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

34) もー、昔のごとは、忘れちった。

【共通語訳】「=もう昔のことは忘れてしまった。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

35) キャンプは犬ごと、連れてんべ。

【共通語訳】「=キャンプは犬を連れて行こう。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

36) 雨降ってきたがら、こめ。

【共通語訳】「=雨が降ってきたので、洗濯物^{せんたくもの}を取り込みなさい。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

37) おめえ、ちょーしこむんじゃねえよ。

【共通語訳】「=おめえ、生意気な態度^{なまいき たいど}をとるなよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

38) 死にはぐった (はくった) よ。

【共通語訳】「=あやうく、死ぬところだったよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

39) 食べ終わったら冷やしとげ (け) よ。

【共通語訳】「=食べ終わったら、食器を水につけておきなさい。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

40) むぎおごす (むぎおこす・むきおこす) んじゃねえよ。

【共通語訳】「=気に入らないことがあって怒り、不機嫌になるんじゃないよ。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

41) あいつは、もじゃっぺ (もじゃっぽ) だから買ったもん、すぐ失ぐす。

【共通語訳】「=あいつは、物を粗末にする・大切にしないから、買ったものをすぐ失くす。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

42) この煎餅^{せんべい}、ぶっかいて食べ。

【共通語訳】「=この煎餅^{せんべい}、細かく割って食べなさい。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

43) このてれすけ (でれすけ) が。

【共通語訳】「= このバカが。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

44) 卵焼き, でござれたわ。

【共通語訳】「= 卵焼き, (きれいに作ろうと思ったが) 形が崩れてしまった。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

45) 《夕方のあいさつ》「おばんです。」

【共通語訳】「= こんばんは。」

- | | | | | |
|----------|---|------------|------------|-------------|
| ・あなた自身 | … | 1. よく使う | 2. まあ使う | 3. まったく使わない |
| ・茨城方言だと | … | 1. よく知っている | 2. まあ知っている | 3. まったく知らない |
| ・周りの人の使用 | … | 1. よく聞く | 2. まあ聞く | 3. まったく聞かない |

設問 2) あなた自身のことをお聞かせください。() は記述式でお答えください。
それ以外は、選択肢から選び、○をつけてください。

46) 年齢

() 歳

47) 性別

1. 男 2. 女

48) 職業 (※複数の仕事をお持ちの方は一番収入を得ているものを1つ選択ください)

01. 会社役員 02. 会社管理職 03. 会社員 (技術系) 04. 会社員 (事務系)
05. 公務員 06. 自営業 07. 学生 08. 主婦・主夫 09. 求職中
10. フリーター・アルバイト
11. その他 ()

49) 最終学歴

01. 小学校 02. 中学校 03. 高等学校 04. 専門学校 05. 短期大学
06. 4年制大学 07. 大学院 08. その他 ()

50) 居住地 (「茨城県」以外の方は「47. その他 ()」へ)

◆ (県北)

01. 北茨城市 02. 高萩市 03. 日立市 04. 東海村 05. ひたちなか市
06. 那珂市 07. 常陸太田市 08. 常陸大宮市 09. 大子町

◆ (県央)

10. 大洗町 11. 水戸市 12. 茨城町 13. 小美玉市 14. 笠間市
15. 城里町

◆ (鹿行)

16. 鉾田市 17. 鹿嶋市 18. 神栖市 19. 潮来市 20. 行方市

◆ (県南)

21. 石岡市 22. かすみがうら市 23. 美浦村 24. 稲敷市 25. 河内町
26. 利根町 27. 龍ヶ崎市 28. 取手市 29. 牛久市 30. 阿見町
31. 土浦市 32. 守谷市 33. つくばみらい市 34. つくば市

◆ (県西)

35. 桜川市 36. 筑西市 37. 結城市 38. 古河市 39. 八千代町
40. 下妻市 41. 五霞町 42. 境町 43. 坂東市 44. 常総市

◆ その他

45. 全国各地 46. 海外 47. その他 ()

51) 出身地 (「茨城県」以外の方は「47. その他 ()」へ)

◆ (県北)

01. 北茨城市 02. 高萩市 03. 日立市 04. 東海村 05. ひたちなか市
06. 那珂市 07. 常陸太田市 08. 常陸大宮市 09. 大子町

◆ (県央)

10. 大洗町 11. 水戸市 12. 茨城町 13. 小美玉市 14. 笠間市
15. 城里町

◆ (鹿行)

16. 鉾田市 17. 鹿嶋市 18. 神栖市 19. 潮来市 20. 行方市

◆ (県南)

21. 石岡市 22. かすみがうら市 23. 美浦村 24. 稲敷市 25. 河内町
26. 利根町 27. 龍ヶ崎市 28. 取手市 29. 牛久市 30. 阿見町
31. 土浦市 32. 守谷市 33. つくばみらい市 34. つくば市

◆ (県西)

35. 桜川市 36. 筑西市 37. 結城市 38. 古河市 39. 八千代町
40. 下妻市 41. 五霞町 42. 境町 43. 坂東市 44. 常総市

◆ その他

45. 全国各地 46. 海外 47. その他 ()

52) 同居家族 (※複数回答可)

1. いない 2. 親 3. 兄弟姉妹 4. 祖父母 5. 親戚 6. 友人
7. 配偶者 (妻・夫) 8. 子ども 9. 孫 10. その他 ()

53) 茨城のことは (方言) についてどのような気持ちを持っていますか。

1. 好ましく思う 2. 何も思わない 3. 嫌いである 4. わからない

54) 茨城のことは (方言) の伝統についてどのような気持ちを持っていますか。

1. 将来まで残したい 2. 何も思わない 3. 将来、なくなってもよい
4. わからない

55) 茨城のことは (方言) についてあなた自身の考えを自由に記述してください。
()